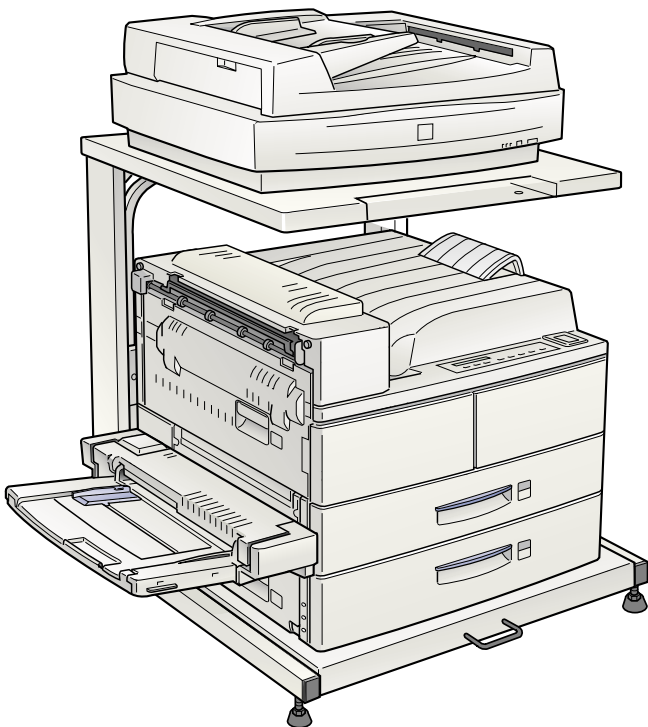


本書は、CS-3000、プリンタ、スキャナを使用してコピーする手順や、困ったときの対処について記載しています。

## コピーシステム CS-3000

### ● ● ● ユーザーズガイド



本製品の概要

コピーの仕方（基本編）

いろいろなコピーの設定

困ったときは

付録

## ESPER-STATION

エスパー・ステーション

# 取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。

## セットアップガイド

この取扱説明書は、次の内容を記載してあります。

内容物の確認

CS-3000、プリンタ、スキャナのセットアップの仕方

セットアップを代理店に依頼される場合は、セットアップガイドをお読みになる必要はありません。

## ユーザーズガイド（本書）

CS-3000の取扱説明書です。CS-3000、プリンタ、スキャナを使用してコピーする手順や、困ったときの対処について説明しています。

## 原稿の向きとコピーの向き（早見表）

スキャナへの原稿のセット方向と、プリンタへの用紙のセット方向を説明しています。コピーシステムの近くに置いてご活用ください。

# 本書のご案内

詳しいもくじは次ページにあります。

コピーシステムの概要と、主な注意事項を説明しています。

## 本製品の概要について

原稿/用紙のセット方法や、日常的なコピーの仕方を説明しています

## コピーの仕方（基本編）

操作パネルから操作するコピー設定の仕方を説明しています

## いろいろなコピーの設定

困ったときの対処方法を説明しています

## 困ったときは

# もくじ

本書のご案内.....	i
本文中のマークについて.....	iv

## 本製品の概要について

コピーシステムの紹介.....	2
プリンタとスキャナの使用上のご注意	3
スキャナ使用上のご注意.....	3
プリンタ使用上のご注意.....	3
プリンタとスキャナをパソコンで 使用する場合のご注意.....	4
複合動作について.....	5
複製（コピー）上のご注意.....	6
各部の名称とはたらき.....	7
正面.....	7
背面.....	7
操作パネル.....	8
液晶ディスプレイ.....	10

## コピーの仕方(基本編)

電源のオン/オフ.....	12
電源オンの順序.....	12
電源のオフ.....	13
原稿の向きとコピーの向き.....	14
スキャナへの原稿のセット.....	20
原稿台へのセット.....	20
ADFへのセット.....	22
プリンタへの用紙のセット.....	24
コピーシステムで使用可能な用紙.....	24
LP-9600Sにセットできる用紙.....	26
LP-9300にセットできる用紙.....	27
コピーの実行.....	28
シフト排紙.....	30

## いろいろなコピーの設定

用紙サイズの設定 ( <b>用紙サイズ</b> スイッチ).....	32
コピー倍率の設定 ( <b>ズーム</b> スイッチ).....	33
コピー倍率の設定 ( <b>定型変倍</b> スイッチ).....	34
設定方法.....	34
[チイサメ]について.....	35
コピー品質の設定 ( <b>品質</b> スイッチ).....	36
コピー枚数の設定 ( <b>コピー枚数</b> スイッチ).....	37
排紙方法の設定 ( <b>排紙選択</b> スイッチ).....	38
排紙方法の設定(CS-3000側).....	42
両面/片面コピーの設定 ( <b>両面/片面</b> スイッチ).....	43
両面/片面コピーの設定項目.....	43
両面/片面コピーの設定.....	44
両面/片面コピーの実行.....	45
コピー濃度の設定 ( <b>濃度</b> スイッチ).....	46
応用メニュー.....	47
応用メニューの表示.....	48
[給紙トレイ]設定画面.....	49
[シフト排紙]設定画面.....	49
[輪郭]設定画面.....	50
[鏡像]設定画面.....	50

## 困ったときは

故障かな?と思ったら .....	52
エラーメッセージ一覧 .....	53
ステータスメッセージ一覧 .....	55
スキャナの ADF で原稿が 詰まったときは .....	56
プリンタが正常に給紙/排紙を しないときは .....	58
用紙が詰まる/給排紙されない .....	58
用紙を二重送りしてしまう .....	59
コピー品質上のトラブル .....	60
端の部分がコピーされない .....	60
写真や絵がきれいにコピーされない .....	61
文字がくっきりとコピーされない .....	61
コピー結果が上下にズレる .....	61
印刷が薄い(うすくかすれる、不鮮明)...	62
汚れ(点)が印刷される .....	62
周期的に汚れがある .....	62
指でこするとにじむ .....	63
塗りつぶし部分に白点がある .....	63
用紙全体が塗りつぶされてしまう .....	63
縦線が印刷される .....	63
何も印刷されない .....	64
白抜けがおこる .....	64
裏面が汚れる .....	64
サポートのご案内 .....	65
エプソン FAX インフォメーション .....	65
エプソンインフォメーションセンター .....	65
保守サービスのご案内 .....	65
修理依頼票 .....	67

## 付録

オプションの紹介 .....	70
日常のお手入れ .....	71
移動時のご注意 .....	72
CS-3000 の基本仕様 .....	73
索引 .....	75
アルファベット .....	75
アイウエオ .....	75

# 本文中のマークについて

マークが付いている文章は次のように重要な内容を記載しています。必ずお読みください。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、装置本体が損傷する可能性が想定される内容を示しています。



ポイント

お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと（操作）を記載しています。

用語<sup>(\*1)</sup>

分かりにくい用語の説明を、欄外に記載している事を示しています。



関連した内容の参照ページを示しています。

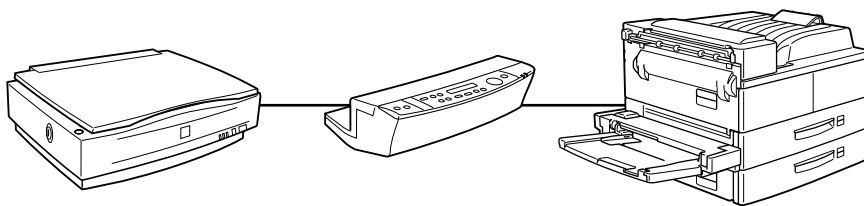
# 本製品の概要について

ここでは、CS-3000 によるコピーシステムの概要と、主な注意事項を説明します。

コピーシステムをご使用になる前に、本章をお読みいただき、正しい取り扱いをしてください。

コピーシステムの紹介 .....	P.2
プリンタとスキャナの使用上のご注意 .....	P.3
プリンタとスキャナをパソコンで使用する場合のご注意 ....	P.4
複製（コピー）上のご注意 .....	P.6
各部の名称とはたらき .....	P.7

# コピーシステムの紹介



## 高品位・高速コピー

プロフェッショナル仕様のスキャナ EPSON ES-6000Hと、高速レーザープリンタ EPSON LP-9600S、LP-9300を使用するシステムですので、高品位な画質での高速モノクロコピーを実現します。

## 簡単・素早くコピー

操作パネルでコピーの操作をしますので、パソコンを使用してスキャナから原稿を取り込み、プリンタで印刷する場合に比べ、はるかに簡単・素早くコピーができます。

## 多機能コピー

スキャナにオプションのADFを装着、プリンタにオプションの両面印刷ユニットを装着することで、両面原稿の取り込みや両面コピーが行えます。また、プリンタにオプションの給紙ユニット等を装着することで、大量のコピーにも対応でき、マルチピンユニットを装着することで、ソートやグループ等の排紙が可能です。



# プリンタとスキャナの使用上のご注意

プリンタとスキャナをCS-3000に接続して、コピーシステムとして使用する  
場合、通常の使い方と異なる箇所があります。

次の点に注意して使用してください。

## スキャナ使用上のご注意

スキャナビボタンについて

スキャナ上面のスキャナビボタンは、コピーシステムでは使用しません。

オプションのADF(型番:ESA3ADF)について

ADF(オートドキュメントフィーダー)は、複数枚の原稿を連続して取り  
込むスキャナ用オプションです。

ADF(型番:ESA3ADF)を使用して複数枚の原稿を取り込む場合、一番下  
の原稿から取り込むため、コピーされた用紙の順番は、原稿の順番と逆にな  
ります。

また、片面原稿の場合は読み取る面を上に向け、両面原稿の場合は読み取る  
面を下に向けてセットしてください。

## プリンタ使用上のご注意

オプションのフェイスアップトレイ(LPA3FUT1)とステープルスタッカ  
(LPST1)について

コピーシステムとして使用する場合、LP-9600S用オプションのフェイス  
アップトレイ(LPA3FUT1)とステープルスタッカ(LPST1)は排紙装置  
として指定できません。

使用可能な用紙サイズと用紙種類について

コピーシステムとして使用する場合、CS-3000で指定できる用紙サイズは  
次のとおりです。

・A4、A3、B5、B4

また、コピーシステムとして使用する場合、CS-3000は普通紙(紙厚60  
~90g/m<sup>2</sup>)がセットされているものとして扱います。

これ以外の用紙を使用する場合は、次の説明を参照してください。

特殊紙について

特殊紙(紙厚60~90g/m<sup>2</sup>の普通紙以外の用紙)を使用する場合、用紙は次  
の給紙装置にセットしてください。

・LP-9600Sの場合、用紙トレイにセットしてください。

・LP-9300の場合、MPカセットにセットしてください。

また、この場合はCS-3000の操作パネルで、[応用メニュー]の[給紙ト  
レイ]を[手差し]に設定してください。

☞本書「応用メニュー」P.47

# プリンタとスキャナをパソコンで使用する場合のご注意

## プリンタをパソコンに直接接続して使用する場合のご注意

- プリンタとパソコンをプリンタ標準の平行インターフェイスで接続する場合は、CS-3000とプリンタを接続しているケーブルを取り外して、プリンタとパソコンを直接接続してください。
- プリンタにIEEE1284 双方向平行I/Fカード：PRIF5Eを装着している場合、プリンタとパソコンをPRIF5Eの平行インターフェイスで接続することができます。  
この場合、CS-3000はプリンタ標準の平行インターフェイスに接続し、PRIF5Eの平行インターフェイスには接続しないでください。



ポイント

- パソコンとプリンタを直接接続する際は、必ず、LP-9600S/9300に付属の取扱説明書をご覧ください。お使いの環境に合ったケーブルの紹介、接続の仕方、プリンタドライバのインストールなど、パソコンから印刷するために必要な作業を説明しています。
- ケーブルの接続、取り外しは、必ずすべての機器の電源をオフにしてから行ってください。
- プリンタ切り替え器等は使用しないでください。  
プリンタ切り替え器等を介して接続していると、プリンタが正常に動作しない場合があります。

## スキャナをパソコンに直接接続して使用する場合のご注意

- スキャナとパソコンを、スキャナのSCSIインターフェイスで接続する場合、CS-3000を取り外す必要はありません。  
ただし、この場合、スキャナに同梱の「EPSON TWAIN Pro Network」をパソコンにインストールしての使用のみ可能です。「EPSON TWAIN Pro Network」については、スキャナに同梱の「ES-6000Hネットワークガイド」を参照してください。



ポイント

- パソコンとスキャナを直接接続する際は、必ず、ES-6000Hに付属の取扱説明書をご覧ください。お使いの環境に合ったSCSIボードやSCSIケーブルの紹介、接続の仕方、TWAINドライバのインストールなど、パソコンからスキャナを使用するために必要な作業について説明しています。
- ケーブルの接続、取り外しは、必ずすべての機器の電源をオフにしてから行ってください。

## 複合動作について

スキャナとプリンタをCS-3000に接続している場合、コピーの実行中は、スキャナとプリンタをパソコンから使用することはできません。

また、パソコンからスキャナまたはプリンタを使用中は、CS-3000でコピーを実行することはできません。

コピーを実行する場合も、パソコンからスキャナやプリンタを使用する場合も、スキャナとプリンタの状態を確認し、動作中でないことを確かめてから、必要な操作を行ってください。

# 複製（コピー）上のご注意

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券をコピーすること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類をコピーすること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、官製はがきなどをコピーすること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類をコピーすること

次のものは、コピーするにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

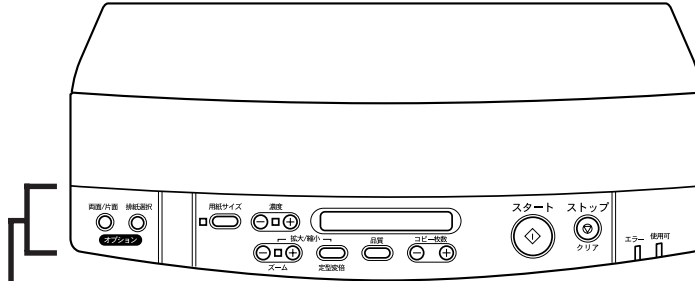
著作権について

書籍、絵画、版画、図面、写真などの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

本機設置にあたり、管理者は使用者が上記行為を行わないよう管理する必要があります。

# 各部の名称とはたらき

## 正面



### 操作パネル

コピーシステムを使用するためのスイッチ、ランプ類が設けられています。  
詳しくは本書「操作パネル」P.8を参照してください。

## 背面

### ロータリースイッチ

本スイッチは、設定を変更しないでください。常に「0」に設定して使用してください。

### スキャナ用コネクタ

CS-3000に同梱のスキャナ用I/Fケーブルを接続して、CS-3000とスキャナを接続します。

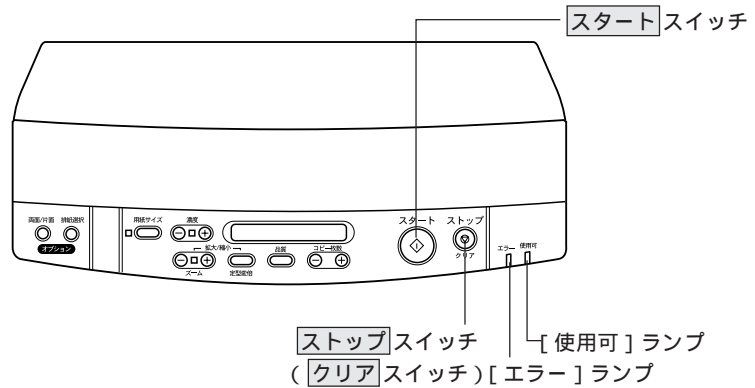
### パラレルI/Fコネクタ

CS-3000に同梱のパラレルI/Fケーブルを接続して、CS-3000とプリンタを接続します。

### サポート用コネクタ

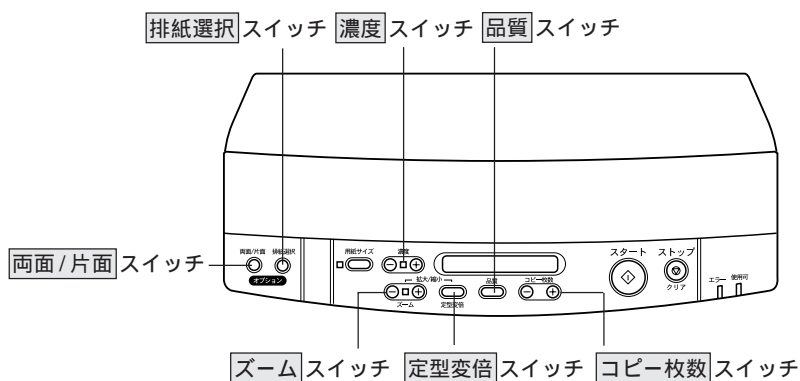
本コネクタには何も接続せずにご使用してください。

## 操作パネル



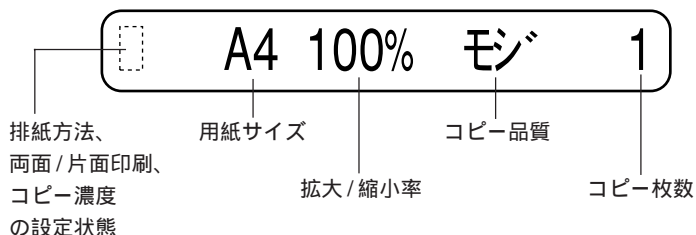
操作パネルのランプとスイッチの機能は次のとおりです。

名称	説明
[使用可] ランプ	CS-3000 の動作状態を示します。 消灯：・ CS-3000 の電源がオフになっています。 ・ エラーが発生しています。 点滅：・ コピー処理を実行中です。 ・ 電源オン後のウォーミングアップ中です。 点灯：・ コピー可能な状態です。
[エラー] ランプ	コピーシステムにエラーが発生しているかを示します。 消灯：コピーシステムは正常動作しています。 点灯：コピーシステムにエラーが発生しています。 エラーの内容については、CS-3000 の液晶ディスプレイに表示されるメッセージを確認してください。
ストップスイッチ (クリアスイッチ)	コピー実行中に押すと、コピー処理を中断します。 コピー実行中以外のときに押すと、CS-3000 の各種の設定を出荷時設定に戻します。また、液晶ディスプレイの表示を通常メニューに戻します。
スタートスイッチ	コピー処理を実行します。



名称	説明
両面/片面 スイッチ	両面原稿の取り込みと、両面コピーに関する設定を行います。本スイッチを押すと、液晶ディスプレイに両面コピーの設定値が表示され、さらに本スイッチを押すと設定が変わります。
排紙選択 スイッチ	コピーした用紙の排紙先と排紙方法を設定します。本スイッチを押すと、液晶ディスプレイに排紙選択の設定値が表示され、さらに本スイッチを押すと設定が変わります。
用紙サイズ スイッチ	コピーに使用する用紙のサイズを設定します。本スイッチを押すと、液晶ディスプレイに表示されている用紙サイズの値が切り替わります。コピーを実行すると、設定したサイズの用紙がセットされている給紙装置を探し、印刷を行います。
濃度 スイッチ	スキャナが原稿を読み取る際の濃度を -2 ~ +2 の範囲で、5 段階に設定します。本スイッチを押すと、液晶ディスプレイの表示が [ 濃度設定 ] 画面に変わります。
ズーム スイッチ	コピー倍率を、50% ~ 200% の範囲で 1% 単位で設定します。⊕スイッチで倍率が大きくなり、⊖スイッチで倍率が小さくなります。スイッチを約 1 秒間押し続けると、10% 単位ですばやく倍率が変わります。
定型変倍 スイッチ	コピー倍率を、あらかじめ設定されている値の中から選択します。本スイッチを押すと、液晶ディスプレイの表示が [ 固定倍率選択 ] 画面に変わります。
品質 スイッチ	コピー品質を選択します。本スイッチを押すと、液晶ディスプレイに表示されているコピー品質の値が [ モジ ] - [ シャシン ] の順に切り替わります。
コピー枚数 スイッチ	コピーする枚数を、1 枚 ~ 999 枚の範囲で 1 枚単位で設定します。⊕スイッチでコピー枚数が大きくなり、⊖スイッチでコピー枚数が小さくなります。スイッチを約 1 秒間押し続けると、10 枚単位ですばやく枚数が変わります。

## 液晶ディスプレイ



コピーシステムの状態、コピーに関する現在の設定値を表示します。  
エラー発生時は、エラーメッセージを表示します。

名称	説明
排紙方法、両面/片面印刷、コピー濃度の設定状態	次のスイッチを操作して設定を変更すると、 <input type="checkbox"/> が表示され、設定が変更されていることを示します。 <input type="checkbox"/> 排紙選択 スイッチ <input type="checkbox"/> 両面/片面 スイッチ <input type="checkbox"/> 濃度 スイッチ
用紙サイズ	<input type="checkbox"/> 用紙サイズ スイッチを押すと、表示が切り替わります。プリンタの給紙装置にセットされていない用紙サイズは表示されません。
拡大/縮小率	<input type="checkbox"/> ズーム スイッチを押すと、表示が切り替わります。 <input type="checkbox"/> 定型変倍 スイッチを押して拡大/縮小率を変更した場合、その倍率がここに表示されます。
コピー品質	<input type="checkbox"/> 品質 スイッチを押すと、表示が切り替わります。
コピー枚数	<input type="checkbox"/> コピー枚数 スイッチを押すと、表示が切り替わります。



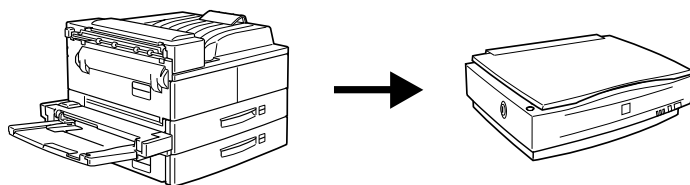
# コピーの仕方(基本編)

ここでは、簡単なコピーの仕方について説明しています。

電源のオン / オフ .....	P.12
原稿の向きとコピーの向き .....	P.14
スキャナへの原稿のセット .....	P.20
プリンタへの用紙のセット .....	P.24
コピーの実行 .....	P.28
シフト排紙 .....	P.30

# 電源のオン / オフ

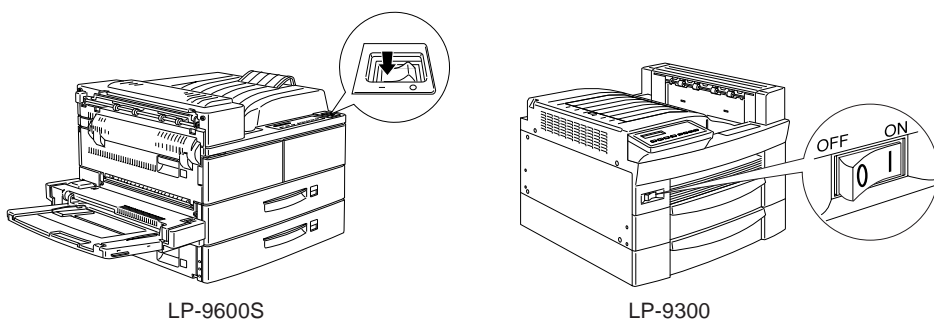
## 電源オンの順序



- プリンタは電源をオンにしてから印刷可能な状態になるまで時間がかかりますので、スキャナより先に電源をオンにしてください。
- CS-3000には電源スイッチはありません。CS-3000の電源はスキャナから供給されるため、スキャナの電源をオンにするとCS-3000の電源もオンになります。

1

プリンタの電源スイッチを押して電源をオン ( ) にします。

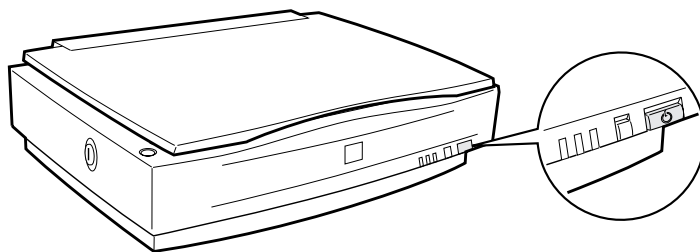


LP-9600S

LP-9300

2

スキャナの OPERATEスイッチを押して電源をオンにします。



しばらくして、操作パネルに [ 通常メニュー ] 画面が表示されたら、コピー可能状態です。

[ 通常メニュー ] 画面

A4 100% モジ 1

CS-3000でプリンタを使用するには、プリンタの平行インターフェイスをECPモードに設定する必要があります。

この設定が行われていない場合、操作パネルに次のように表示されます。

「デンゲンライレナオシテクダサイ」

このように表示された場合、プリンタの電源をオフ/オンしてください。プリンタの電源をオフ/オンすると、プリンタの平行インターフェイスがECPモードに設定されて、再起動します。

この画面が表示されずに、エラーメッセージが表示された場合は、53ページを参照して対処してください。



ポイント

- スキャナの電源をオンにした際にプリンタが印刷可能状態になっていない場合、操作パネルに「オマチクダサイ」と表示されます。この場合、プリンタが印刷可能状態になると[ 通常メニュー ]画面が表示されます。
- スキャナの電源をオンにした際にプリンタの電源がオフの場合、操作パネルに「プリンタヨカクニンシテクダサイ：E」と表示されます。この場合、プリンタの電源をオンにして、プリンタが印刷可能状態になると[ 通常メニュー ]画面が表示されます。

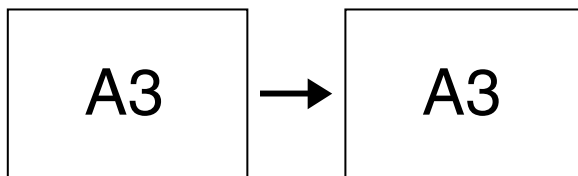
## 電源のオフ

コピー実行中や、電源をオンにしてから [ 通常メニュー ] 画面が表示されるまでの間は、各機器の電源をオフにしないでください。動作不良や故障の原因になります。

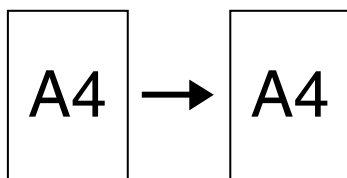
# 原稿の向きとコピーの向き

ここでは、スキャナへの原稿のセット方向と、プリンタへの用紙のセット方向について説明します。

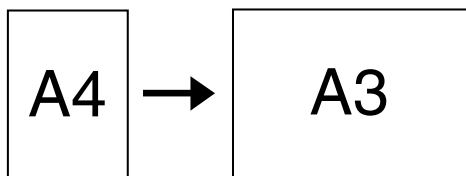
A3、B4 にコピーする場合 15 ページ



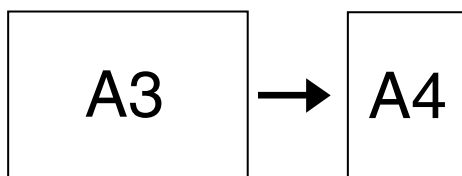
A4、B5 にコピーする場合 16 ページ



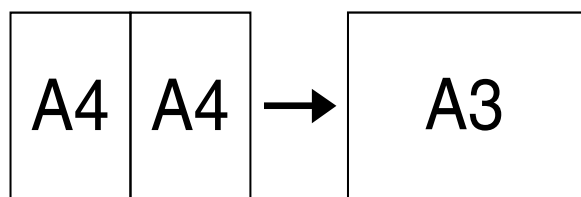
A4 (B5) を A3 (B4) に拡大コピーする場合 17 ページ



A3 (B4) を A4 (B5) に縮小コピーする場合 18 ページ



A4 (B5) 2 枚を A3 (B4) 1 枚にコピーする場合 19 ページ

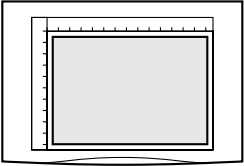
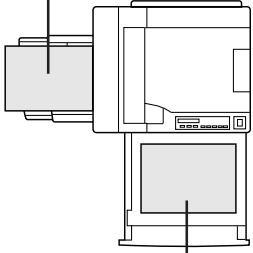

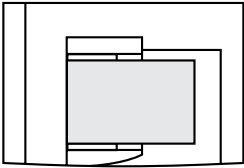
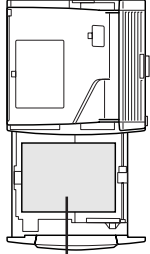


ポイント

- 原稿と用紙のセット方向が正しくない場合は、意図したコピー結果が得られないことがあります。
- ハガキサイズの原稿は、スキャナのオートドキュメントフィーダ(ADF)にセットすることができません。ADFにセット可能な用紙については、22ページを参照してください。

## A3、B4 にコピーする場合

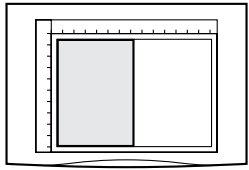
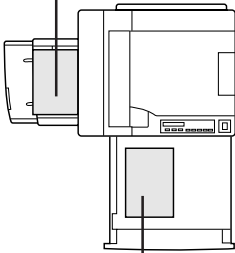
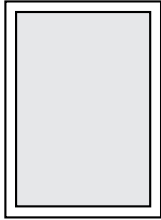
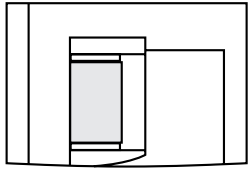
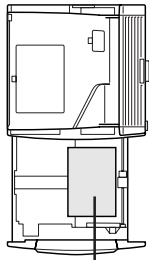
プリンタは、印刷面の上下左右端 5mm は印刷できません（これを余白といいます）。

	スキャナへの原稿の セット方向	プリンタへの用紙の セット方向	コピーの向き
原稿台		<ul style="list-style-type: none"> <li>• LP-9600S の場合 印刷する面を<b>下</b>に 向けてセット</li> </ul> 	排紙方向 
A D F		<ul style="list-style-type: none"> <li>• LP-9300 の場合 印刷する面を<b>上</b>に 向けてセット</li> </ul> 	

原稿の向きとコピーの向き

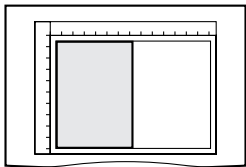
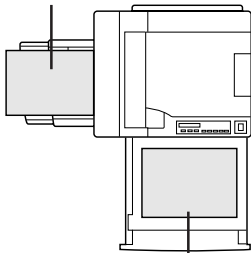

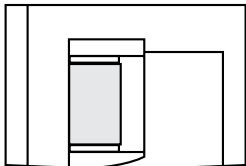
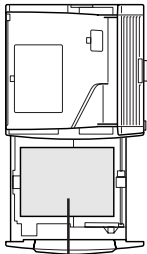
## A4、B5 にコピーする場合

プリンタは、印刷面の上下左右端 5mm は印刷できません（これを余白といいます）。

	スキャナへの原稿の セット方向	プリンタへの用紙の セット方向	コピーの向き
原稿台		<ul style="list-style-type: none"> <li>• LP-9600S の場合 印刷する面を <b>下</b> に 向けてセット</li> </ul> 	 排紙方向
A D F		<ul style="list-style-type: none"> <li>• LP-9300 の場合 印刷する面を <b>上</b> に 向けてセット</li> </ul> 	

## A4 ( B5 ) を A3 ( B4 ) に拡大コピーする場合

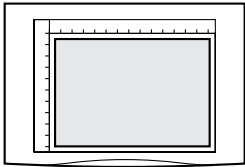
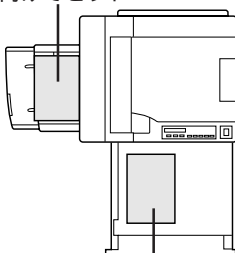
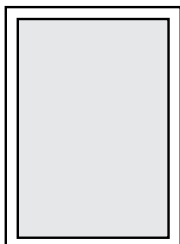
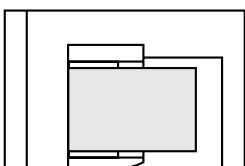
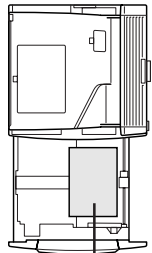
プリンタは、印刷面の上下左右端 5mm は印刷できません (これを余白といいます)。

	スキャナへの原稿の セット方向	プリンタへの用紙の セット方向	コピーの向き
原稿台		<ul style="list-style-type: none"> <li>• LP-9600S の場合 印刷する面を <b>下</b> に 向けてセット</li> </ul> 	 排紙方向
A D F		<ul style="list-style-type: none"> <li>• LP-9300 の場合 印刷する面を <b>上</b> に 向けてセット</li> </ul> 	

「A4 A3 (141%)」, 「B5 B4 (141%)」, 「A4 B4 (122%)」, 「B5 A3 (163%)」の拡大率の場合、スキャナへ原稿を縦長の状態でセットすると、原稿の内容を自動的に90度回転してコピーします。このため、原稿を横長にセットしないでください。

## A3 ( B4 ) を A4 ( B5 ) に縮小コピーする場合

プリンタは、印刷面の上下左右端 5mm は印刷できません (これを余白といいます)。

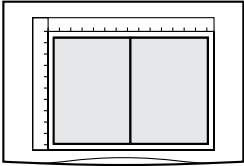
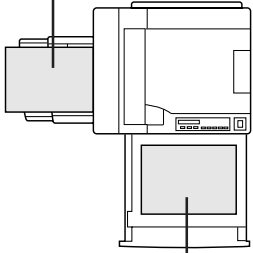
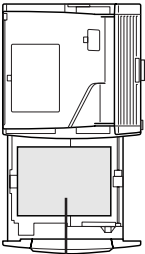

	スキャナへの原稿の セット方向	プリンタへの用紙の セット方向	コピーの向き
原稿台		<ul style="list-style-type: none"> <li>• LP-9600S の場合</li> </ul> 印刷する面を <b>下</b> に 向けてセット 	排紙方向 
A D F		<ul style="list-style-type: none"> <li>• LP-9300 の場合</li> </ul> 印刷する面を <b>上</b> に 向けてセット 	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷する面を <b>下</b> に 向けてセット</li> </ul>	

「A3 A4 (70%)」、「B4 B5 (70%)」、「A3 B5 (61%)」、「B4 A4 (81%)」の縮小率の場合、スキャナへ原稿を横長の状態でセットすると、原稿の内容を自動的に90度回転してコピーします。このため、原稿を縦長にセットしないでください。



## A4 ( B5 ) 2 枚を A3 ( B4 ) 1 枚にコピーする場合

プリンタは、印刷面の上下左右端 5mm は印刷できません (これを余白といいます)。

スキャナへの原稿の セット方向	プリンタへの用紙の セット方向	コピーの向き
 <p>原稿台 (この場合、ADFは使えません)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• LP-9600S の場合 印刷する面を <b>下</b> に 向けてセット</li> </ul>  <p>印刷する面を <b>上</b> に 向けてセット</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• LP-9300 の場合</li> </ul>  <p>印刷する面を <b>上</b> に 向けてセット</p>	<p>排紙方向</p> 

原稿の向きとコピーの向き

# スキャナへの原稿のセット

ここでは、スキャナへの原稿のセット手順について説明します。

原稿台にセットする場合  以下の説明をお読みください。

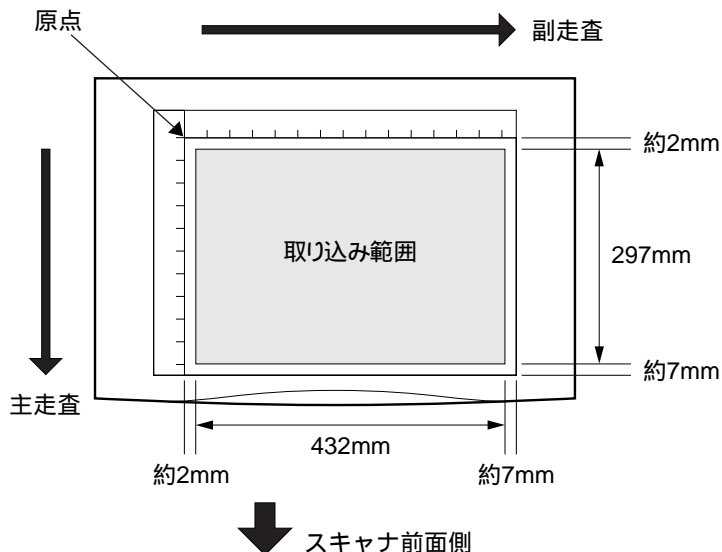
オプションのオートドキュメントフィーダ（ADF）にセットする場合

 22 ページへ

## 原稿台へのセット

### セットできるサイズ

A4、A3、B4、B5 サイズまでの大きさの原稿を取り込むことができます。ただし、原稿台についているスケールの内側約 2mm と約 7mm の範囲は取り込みません。



主走査：センサで読み取る画素の1ラインごとの読み取り方向

副走査：キャリッジの移動による読み取り方向



ポイント

縦横のスケールには、原稿サイズのおおよその目安が示してあります。

- B5 (182mm × 257mm)
- A4 (210mm × 297mm)
- A3 (297mm × 420mm)

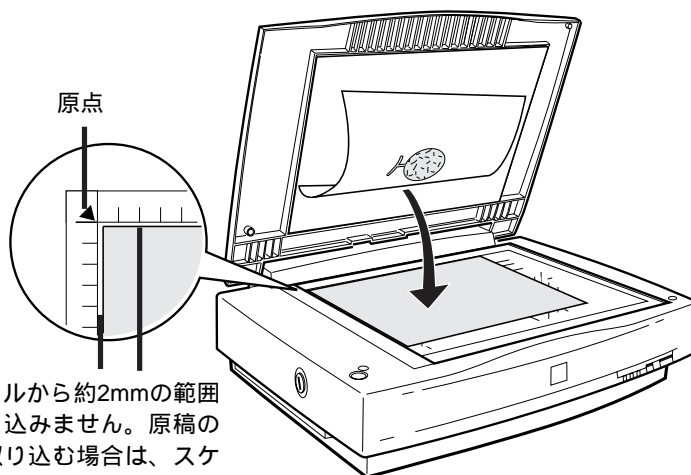
図面やイラストなどの直線の多い原稿をコピーするときは、線の向きをスキャナの主走査または副走査にそろえるようにして原稿をセットすると、線のギザギザが少なくなります。

スキャナで取り込める原稿の条件やセット方法については、ES-6000H スタートアップガイド「使用できる原稿」に記載されていますので、併せてご覧ください。

# 1

原稿カバーを開きます。原稿のコピーする面を下に向け、原稿台にセットします。

原点を合わせてまっすぐにセットしてください。



スケールから約2mmの範囲は取り込みません。原稿の端を取り込む場合は、スケールから離してセットしてください。



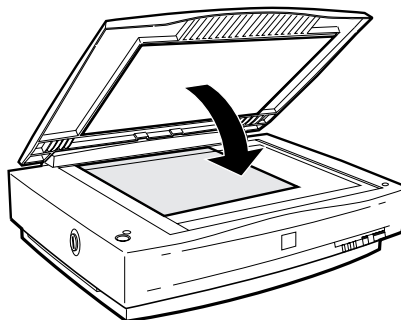
ポイント

14ページの「原稿の向きとコピーの向き」を参考に、原稿のセット方向を決めてください。

# 2

原稿が動かないよう注意しながら、原稿カバーを静かに閉じます。

原稿カバーを閉じるときは、静かに閉じてください。原稿が動くと、画像が斜めにコピーされてしまいます。



以上で原稿のセットは終了です。この後は、プリンタに用紙をセットします。

👉 24 ページへ

## ADF へのセット

### セットできる原稿

ADF(オートドキュメントフィーダ)にセットできる用紙は以下の通りです。写真原稿など特に貴重な原稿は、カールなどで原稿を傷めるおそれがありますので使用しないでください。

サイズ (違うサイズの用紙 を一緒にセットし ないでください)	B5 (182mm × 257mm)
	A4 (210mm × 297mm)
	B4 (257mm × 364mm)
	A3 (297mm × 420mm)
セットできる枚数	A4以下 : 50枚 (80g/m <sup>2</sup> ) B4以上 : 30枚 (80g/m <sup>2</sup> ) (エッジガイドの目盛りを超えてセットしないこと)
紙質	上質紙、再生紙、ボンド紙
紙厚	50 ~ 127g/m <sup>2</sup>



注意

以下の用紙は、ADFでは使用しないでください。給紙不良、またADFの故障などの原因になります。

- 折り目、しわ、カール、破れのある用紙
- 糊、ホチキス、クリップなどが付いた用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- 貼り合わせ、綴じのある用紙(製本物)
- 裏カーボンのある用紙
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙
- OHPシート、光沢紙

カタログ類は、正常に給紙されない場合があります。



ポイント

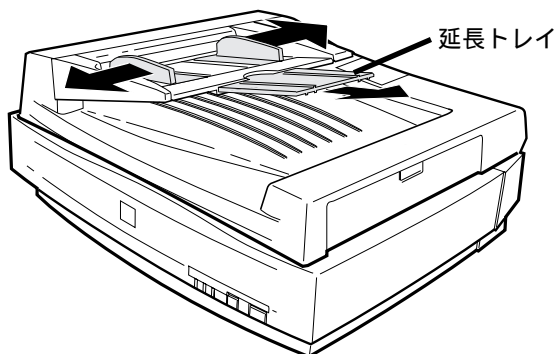
ESA3ADFへの原稿のセットは、次のようにしてください。

- 片面原稿の場合：読み取る面を上に向けてセットします。
- 両面原稿の場合：読み取る面を下に向けてセットします。

1

ADFのエッジガイドを、セットする原稿サイズの見盛りの位置まで広げます。

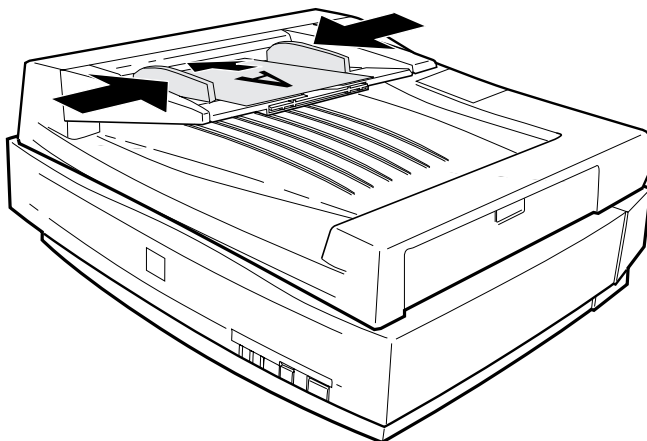
B4以上の原稿をセットするときは、延長トレイを引き出します。



2

原稿のコピーする面を上にして、ADFの見盛りに合わせて奥に突き当たるまで差し込みます。

原稿を差し込んだら、エッジガイドを原稿にぴったりと当てます。



ポイント

14ページの「原稿の向きとコピーの向き」を参考に、原稿のセット方向を決めてください。

以上で原稿のセットは完了です。この後は、プリンタに用紙をセットします。

次ページへ

# プリンタへの用紙のセット

プリンタへの用紙のセットは、プリンタの機種や各給紙装置により異なります。また、各給紙装置ごとにセットできる用紙が異なります。

プリンタへの用紙のセット手順については、お使いのプリンタの取扱説明書を参照してください。

プリンタをCS-3000に接続してコピーシステムとして使用する場合、セットできる用紙のサイズや種類に制限があります。ここでは、それらの制限事項について説明します。

## コピーシステムで使用可能な用紙

### 通常の場合に使用可能な用紙

プリンタをコピーシステムとして使用する場合、CS-3000側で指定できる用紙は次のとおりです。

- 用紙サイズ：A4,A3,B5,B4
- 用紙種類：普通紙（用紙厚 60 ~ 90g/m<sup>2</sup>）

CS-3000に接続して使用時、プリンタには上記の用紙をセットして使用してください。

上記以外の用紙については、使用上の制限等があります。次ページの説明を参照してください。

## 定形サイズの特特殊紙

特殊紙（OHPシート、ラベル紙、厚紙等）を使用する場合、次の点に注意してください。

- 必ず、次の給紙装置にセットしてください。  
LP-9600S：用紙トレイ  
LP-9300：MPカセット
- CS-3000の操作パネルで、[ 応用メニュー ] の [ 給紙装置 ] を [ 手差し ] に設定してください。
- スキャナにセットする原稿の向きと、プリンタにセットする用紙の向きを、スキャナの取り込み方向と、プリンタの給紙方向を基準に、同じ方向に合わせてください。
- 特殊紙の場合、排紙先は [ ヒョウジュン ] のみ可能です。  
丁合い / ソーターはできません。
- 特殊紙の場合、両面印刷はできません。
- 特殊紙の場合、シフト排紙は行われません。  
CS-3000の操作パネルで [ 手差し ] に設定した場合、次のようになります。
- LP-9600Sの場合は用紙カセットのみ、LP-9300の場合はMPカセットのみ使用可能になります。
- CS-3000側での用紙サイズの設定は無効になります。

## LP-9600S にセットできる用紙

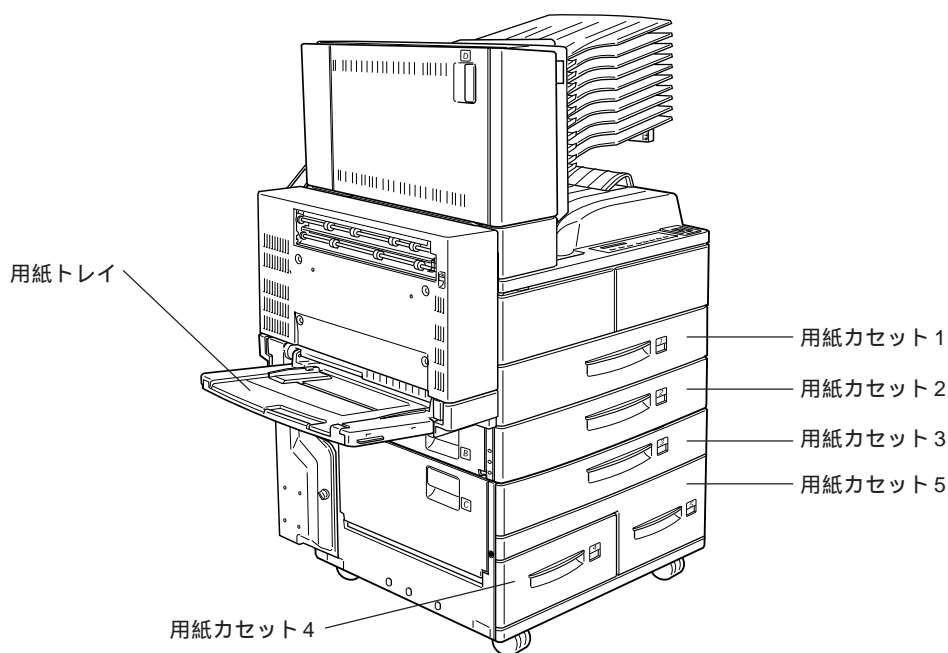
LP-9600Sの給紙装置と、セットできる用紙のサイズ/種類の関係は次のとおりです。

### A4,A3,B5,B4 サイズの普通紙

給紙装置		使用できる用紙	セット可能枚数	用紙サイズ
標準	用紙トレイ	普通紙	50枚	A3,A4,B4,B5
	用紙カセット1	普通紙	500枚	A3,A4,B4,B5
	用紙カセット2	普通紙	500枚	A3,A4,B4,B5
オプション	大容量給紙ユニット (LPDU1)	用紙カセット3	普通紙	500枚
		用紙カセット4	普通紙	1000枚
		用紙カセット5		A4,B5

### A4,A3,B5,B4 サイズの特殊紙

給紙装置		使用できる用紙	セット可能枚数	用紙サイズ
標準	用紙トレイ	OHPシート	高さ5mm	A3,A4,B4,B5 (OHPシート、ラベル紙はA4のみ)
		ラベル紙		
		厚紙		





## LP-9300 にセットできる用紙

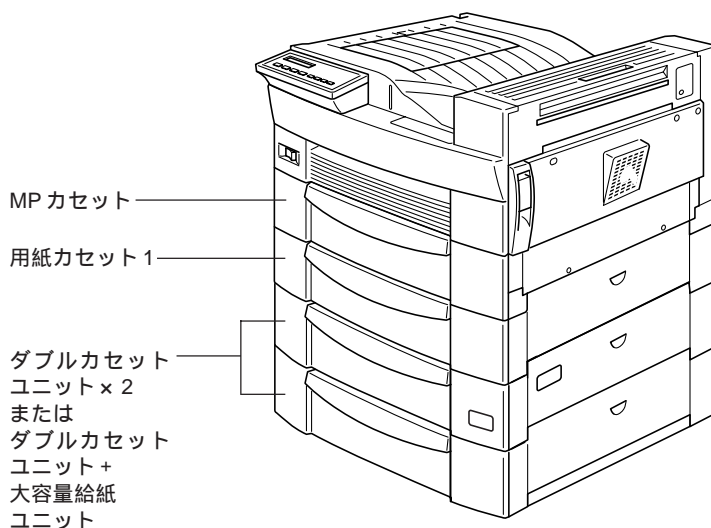
LP-9300 の給紙装置と、セットできる用紙のサイズ / 種類の関係は次のとおりです。

### A4,A3,B5,B4 サイズの普通紙

給紙装置		使用できる用紙	セット可能枚数	用紙サイズ
標準	MP カセット	普通紙	250 枚	A3,A4,B4,B5
	用紙カセット 1	普通紙	500 枚	A3,A4,B4
オプション	ダブルカセットユニット (LPA3WC6)	普通紙	500 枚	A3,A4,B4
	大容量給紙ユニット (LPDU2)	普通紙	2500 枚	A4,B5

### A4,A3,B5,B4 サイズの特殊紙

給紙装置		使用できる用紙	セット可能枚数	用紙サイズ
標準	MP カセット	OHP シート	20 枚	A3,A4,B4,B5
		ラベル紙		
		厚紙		
		レターヘッド		



# コピーの実行

ここでは、普通紙にコピーする場合を例に、一般的なコピーの手順について説明します。

1

スキャナに原稿をセットし、プリンタに普通紙をセットします。

2

必要に応じて、各項目を設定します。

日常よく設定を変更する項目は、以下の通りです。

## 用紙サイズの設定

用紙サイズスイッチを押して設定します。  
☞ 32 ページ

## コピー品質の設定

原稿の種類に合わせて品質スイッチを押して設定します。  
☞ 36 ページ

A4 100% モジ 1

## 拡大 / 縮小の設定

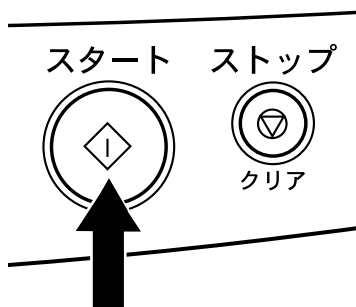
ズーム(⊕、⊖)スイッチを押して設定します。  
定型変倍スイッチで設定することもできます。  
☞ 33、34 ページ

## コピー枚数の設定

コピー枚数(⊕、⊖)スイッチを押して設定します。  
☞ 37 ページ

3

スタート ボタンを押して、コピーを実行します。



注意

コピーの実行中は、プリンタやスキャナのスイッチ類を操作しないでください。コピーが正常に行われなくなります。

コピーの実行中は、操作パネルに「コピーカイシ」と表示され、続いて「コピーシテイマス」と表示されます。  
コピーが終了すると、操作パネルに [ 通常メニュー ] 画面が表示されます。



ポイント

コピーを中止するには

**ストップ** ボタンを押します。

「キャンセルシテイマス」と表示され、コピー処理を中止して、操作パネルに [ 通常メニュー ] 画面が表示されます。

- スキャナで入力中の原稿は、そのデータを破棄します。

# シフト排紙

シフト排紙は、1回コピーするごとに、排紙される用紙の位置を左右にシフトする（ずらす）機能です。

シフト排紙は、排紙先の設定が次の場合に行われます。

- LP-9600S : [ 排紙選択 ] が [ ヒョウジュン ] または [ ヒョウジュン-ソート ] (フェイスダウンドレイに排紙) に設定されている場合。
- LP-9300 : オプションの5ピンマルチピンユニット装着時、[ 排紙選択 ] が [ ヒョウジュン ] [ ヒョウジュン-ソート ] (ピン1に排紙) に設定されている場合。

排紙先を上記のように設定している場合、1回のコピーごとに用紙がシフトされるため、コピーされた用紙の中から目的の用紙を簡単に探すことができます。

シフト排紙を行わないように設定することもできます。この場合の設定については、本書「応用メニュー」の「[シフト排紙]設定画面」P.49を参照してください。

# いろいろなコピーの設定

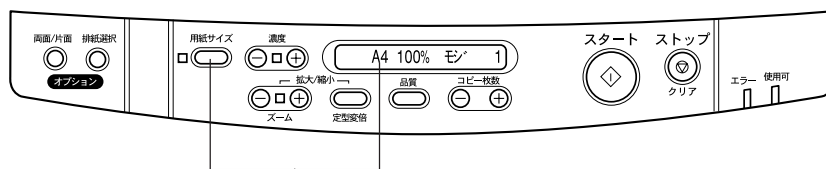
ここでは、コピーに関する設定項目と、設定の方法を説明します。

主な設定はCS-3000の操作パネルで行いますが、スキャナやプリンタ側での設定が必要な場合もあります。その場合はスキャナやプリンタに同梱の取扱説明書を参照してください。

用紙サイズの設定 ( <b>用紙サイズ</b> スイッチ ).....	P.32
コピー倍率の設定 ( <b>ズーム</b> スイッチ ).....	P.33
コピー倍率の設定 ( <b>定型変倍</b> スイッチ ).....	P.34
コピー品質の設定 ( <b>品質</b> スイッチ ).....	P.36
コピー枚数の設定 ( <b>コピー枚数</b> スイッチ ).....	P.37
排紙方法の設定 ( <b>排紙選択</b> スイッチ ).....	P.38
両面 / 片面コピーの設定 ( <b>両面 / 片面</b> スイッチ )...	P.43
コピー濃度の設定 ( <b>濃度</b> スイッチ ).....	P.46
応用メニュー .....	P.47

# 用紙サイズの設定(用紙サイズスイッチ)

用紙サイズは、操作パネルの用紙サイズスイッチで設定します。



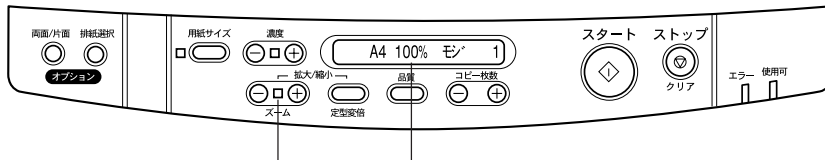
用紙サイズスイッチを押すと  
設定が切り替わります。

設定範囲：A4, A3, B4, B5

設定方法：用紙サイズスイッチ押下で、設定が切り替わります。

# コピー倍率の設定 (ズーム スイッチ)

**ズーム** スイッチを押すと、コピー倍率を 50% ~ 200% の範囲で変更できます。



**ズーム** (+, -) スイッチを押すと  
設定が切り替わります。

設定範囲：50% ~ 200%

設定方法：**ズーム** (+ -) スイッチ

⊕ スイッチ押下で 1% ごとに増

⊖ スイッチ押下で 1% ごとに減

スイッチを押し続けると、10% ごとにすばやく増減します。

# コピー倍率の設定 ( 定型変倍 スイッチ )

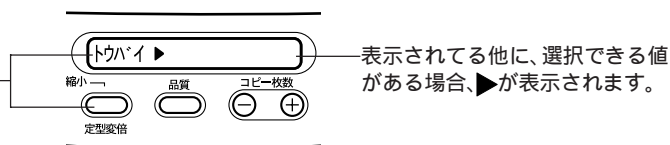
**定型変倍** スイッチを押すと、コピー倍率を[ 原稿の用紙サイズ コピー用紙の原稿サイズ ]で設定できます。

設定値	倍率
トウバイ	100%
A4 A3、B5 B4	141%
A4 B4	122%
B4 A3、B5 A4	115%
A3 B4、A4 B5	86%
B4 A4	81%
A3 A4、B4 B5	70%
チイサメ	94 ~ 96% (次ページを参照)

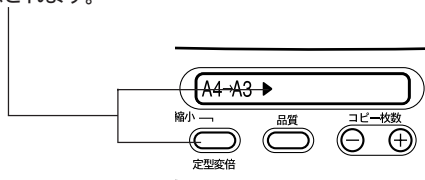
## 設定方法

**定型変倍** スイッチを押すと、下図の画面が表示されます。**定型変倍** スイッチを繰り返し押して、選択したい値が表示されると、設定は完了です。

**定型変倍** スイッチ押下で下図の画面が表示されます。



**定型変倍** スイッチを繰り返し押すと、次の設定値が表示されます。



ポイント

何もスイッチを押さない場合、約5秒後に、変更した値を有効にしたまま自動的に通常メニューに戻ります。



## [チイサメ]について

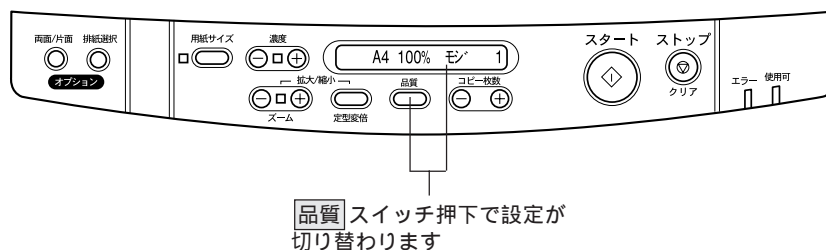
[チイサメ]は、原稿全体がプリンタの印刷範囲に納まるように、少し縮小してコピーする機能です。

用紙の端まで印刷されている原稿をコピーする場合等に [チイサメ] を選択すると、原稿より数%小さくなりますが、原稿全体をコピーすることができます。[チイサメ] を選択した場合、縮小率は次のようになります。

原稿のサイズ	[チイサメ]の縮小率
A3	96%
A4	95%
B4	96%
B5	94%

# コピー品質の設定 ( **品質** スイッチ )

コピー品質は、操作パネルの **品質** スイッチで設定します。



- 設定種類：文字 / シャシン  
(表示は「モジ」 / 「シャシン」)
- 設定方法： **品質** スイッチ押下で設定が切り替わります。

コピー品質の各設定値の意味は次のとおりです。

## モジ (文字)

中間調処理を行わないため、文字のみが印刷された原稿をコピーする場合に選択します。

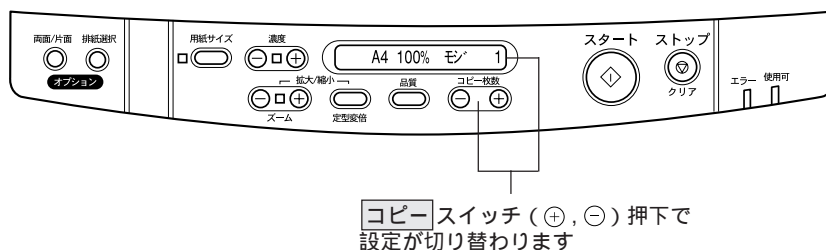
## シャシン

中間調処理を行い、コピーします。

写真のように、中間色のある原稿をコピーする場合に選択します。

# コピー枚数の設定( **コピー枚数** スイッチ )

コピー枚数は、操作パネルの **コピー枚数** スイッチで設定します。



設定範囲：1枚～999枚

設定方法：**コピー枚数** ( + - ) スイッチ

+ スイッチ押下で1枚ごとに増

- スイッチ押下で1枚ごとに減

スイッチを押し続けると、10枚ごとにすばやく増減します。

# 排紙方法の設定 ( 排紙選択 スイッチ )

**排紙選択** スイッチで、コピーした用紙の排紙方法を設定できます。  
プリンタの機種や、装着しているオプションによって、選択できる設定値や排紙の動作が異なります。

## [ ヒョウジュン ]

- LP-9600S の場合  
コピーした用紙をプリンタのフェイスダウントレイに排紙します。  
1 ページコピーするごとに、シフト排紙( 左右にずらして排紙する )が行われます。
- LP-9300 の場合  
オプションのマルチピンユニットを装着していない場合、コピーした用紙をプリンタのフェイスダウントレイに排紙します。  
オプションのマルチピンユニット装着時は、フェイスダウントレイが使用不可となるため、マルチピンユニットのピン 1 に排紙します。  
5 ピンマルチピンユニットを装着している場合、1 ページコピーするごとに、シフト排紙が行われます。

## [ ヒョウジュン - ソート ]

プリンタに、128MB以上のメモリ、またはハードディスクユニットを装着している場合に選択できます。

- LP-9600S の場合  
原稿を1ページ目から最終ページまで取り込んで部単位でコピーし、1部ごとにシフト( 左右にずらす )してフェイスダウントレイに排紙します。
- LP-9300 の場合  
原稿を1ページ目から最終ページまで取り込んで部単位でコピーし、オプションのマルチピンユニットを装着していない場合はフェイスダウントレイに、オプションのマルチピンユニットを装着している場合は、ピン1に、1部ごとに排紙します。  
5ピンマルチピンユニットを装着している場合は、1部ごとにシフト( 左右にずらす )してピン1に排紙されます。

## [ ダイヨウリョウ ]

マルチピンユニットのすべてのピンと、フェイスダウントレイを一つの排紙装置として扱います。大量のコピーを行う場合、最初に排紙するピンがいっぱいになると、自動的に次のピンに排紙先を切り替えてコピーを続けます。



ポイント

マルチピンユニットを装着している場合、プリンタの操作パネルの設定で、[ キョウツウメニュー 2 ]の[ マルチピン ]を[ ダイヨウリョウ ]に設定する必要があります。  
LP-9600Sユーザーズガイド、またはLP-9300ユーザーズガイドの「操作パネルでの設定」を参照して設定してください。

- LP-9600S の場合  
プリンタに、マルチピンユニットを装着している場合に選択できます。

LP-9600Sの場合、[ ダイヨウリョウ ]に設定時、フェイスダウントレイには排紙しないように設定することができます。

この場合、プリンタの操作パネルの設定で、[ キョウツウメニュー 2 ]の[ スタッカ ]を[ スタッカノミ ]に設定する必要があります。

- LP-9300 の場合  
プリンタに、マルチピンユニットを装着している場合に選択できます。

## [ マルチビン - ソート ]

プリンタに、オプションのマルチビンユニットを装着している場合に選択できます。

マルチビンユニットの各ビンに、コピーした用紙を一部ずつ排紙します。



ポイント

プリンタの操作パネルの設定で、[ キョウツウメニュー 2 ]の[ マルチビン ]を[ ソーター ]または[ マルチソーター ]に設定する必要があります。  
LP-9600Sユーザーズガイド、またはLP-9300ユーザーズガイドの「操作パネルでの設定」を参照して設定してください。  
また、[ マルチソーター ]に設定して使用するには、プリンタに128MB以上のメモリ、またはオプションのハードディスクユニットの装着が必要です。

[ ソーター ]に設定している場合と[ マルチソーター ]に設定している場合とで、排紙の動作が次のように異なります。

- プリンタ側で [ ソーター ] に設定時  
マルチビンユニットのビンを使って丁合いコピーを行います。  
例えばコピー枚数を5に設定している場合、コピーを実行すると5本のビンに1ページ目のコピーを1枚ずつ排紙し、続けて2ページ目のコピーを同様に各ビンに排紙します。  
この場合、コピー枚数で設定できる値は、マルチビンユニットのビンの本数までです。
- プリンタ側で [ マルチソーター ] に設定時  
マルチビンユニットのビンを使って、部単位コピーを行います。  
[ ソーター ]に設定している場合と異なり、コピー枚数にマルチビンユニットのビンの本数を超える値を指定できます。  
この場合、コピーを実行すると、マルチビンユニットの一番上のビンに1ページ目から最終ページまでを排紙し、続いて2番目のビンに同様にして排紙します。  
このように1部単位のコピーが完了する度に、排紙するビンを切り替えます。  
コピー枚数に、マルチビンユニットのビンの本数を超える値を指定している場合は、一番下のビンに排紙した後、排紙するビンを一番上のビンに切り替えて排紙を続けます。

## [ マルチビン - グループ ]

プリンタに、オプションのマルチビンユニットを装着している場合に選択できます。



ポイント

プリンタの操作パネルの設定で、[ キョウツウメニュー 2 ]の[ マルチビン ]を[ メールボックス ](初期設定値)に設定する必要があります。  
LP-9600Sユーザーズガイド、またはLP-9300ユーザーズガイドの「操作パネルでの設定」を参照して設定してください。

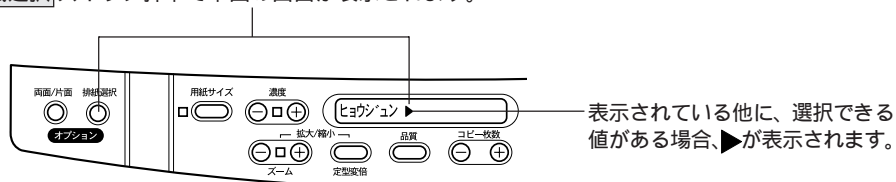
コピーされた用紙を、原稿 1 ページごとにグループしてマルチビンユニットのビンに排紙します。

例えば、2 ページの原稿をコピー枚数 5 でコピーすると、ビン 1 に 1 ページ目を 5 枚、ビン 2 に 2 ページ目を 5 枚といった順序で排紙します。

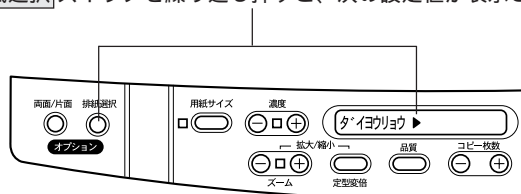
## 排紙方法の設定 (CS-3000 側)

**排紙選択** スイッチを押すと、下図の画面が表示されます。**排紙選択** スイッチを繰り返し押し、選択したい値が表示されると、設定は完了です。

**排紙選択** スイッチ押下で下図の画面が表示されます。



**排紙選択** スイッチを繰り返し押し、次の設定値が表示されます。



ポイント

何もスイッチを押さない場合、約5秒後に、変更した値を有効にしたまま自動的に通常メニューに戻ります。

排紙方法の設定を変更すると、通常メニューの左端に **■** が表示され、排紙方法が変更されていることを示しています。

**■ A4 100% モジ 1**



# 両面/片面コピーの設定( 両面/片面 スイッチ )

両面原稿のコピー、両面コピーを行う場合、**両面/片面**スイッチで、原稿とコピーの両面/片面を設定します。

両面コピーを行うには、プリンタに次のオプションが必要です。

- LP-9600S : 両面印刷ユニット (LPDSP2)
- LP-9300 : 両面印刷ユニット (LPDSP3)

両面原稿を扱う場合、スキャナ用オプションのADFは必須ではありませんが、ADFを装着していると、両面原稿を自動的に取り込むことができます。

## 両面/片面コピーの設定項目

両面/片面コピーには、次の種類があります。

設定値	両面/片面コピーの動作
カタメン カタメン	原稿の片面を、用紙の片面にコピーします。
カタメン リョウメン (チョウヘン)	2枚の片面原稿を、1枚の表裏にコピーします。 用紙の長辺側に、綴じるための余白を設けてコピーします。
カタメン リョウメン (タンヘン)	2枚の片面原稿を、1枚の表裏にコピーします。 用紙の短辺側に、綴じるための余白を設けてコピーします。
リョウメン リョウメン	1枚の両面原稿を、1枚の表裏にコピーします。
リョウメン(チョウヘン) カタメン	1枚の両面原稿を、2枚の片面にコピーします。 原稿の長辺側に綴じるための余白がある場合に、選択します。
リョウメン(タンヘン) カタメン	1枚の両面原稿を、2枚の片面にコピーします。 原稿の短辺側に綴じるための余白がある場合に、選択します。



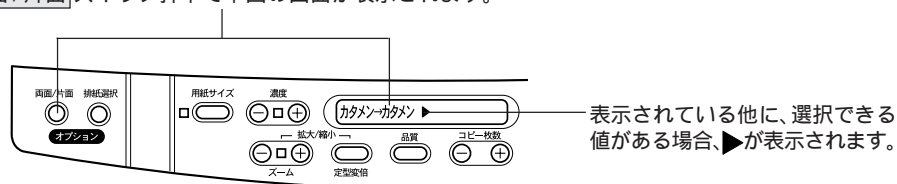
ポイント

- [カタメン リョウメン(チョウヘン)] [カタメン リョウメン(タンヘン)] [リョウメン リョウメン]は、プリンタに両面印刷ユニットを装着している場合のみ、選択できます。
- スキャナ用オプションのADF(型番:ESA3ADF)で原稿を取り込む場合、片面原稿は読み取る面を上にして、両面原稿は読み取る面を下にしてセットしてください。  
また、一番下の原稿から取り込むため、奇数枚の片面原稿をコピーすると、一番上の原稿の内容は、プリンタから最後に排紙される用紙の裏側にコピーされ、用紙の表側は白紙となります。

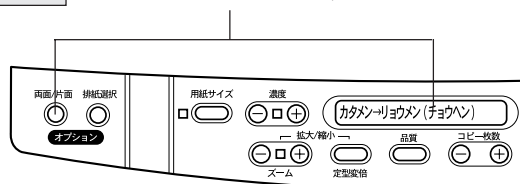
## 両面 / 片面コピーの設定

**両面 / 片面** スイッチを押すと、下図の画面が表示されます。**両面 / 片面** スイッチを繰り返し押し、選択したい値が表示されると、設定は完了です。

**両面 / 片面** スイッチ押下で下図の画面が表示されます。



**両面 / 片面** スイッチを繰り返し押し、次の設定値が表示されます。



ポイント

何もスイッチを押さない場合、約5秒後に、変更した値を有効にしたまま自動的に通常メニューに戻ります。

両面 / 片面コピーの設定を変更すると、通常メニューの左端に **■** が表示され、設定が変更されていることを示します。

**■** A4 100% モジ 1

## 両面 / 片面コピーの実行

スキャナにオプションのADFを装着している場合、原稿を自動的に連続して取り込むため、通常の場合と同様に **スタート** ボタンを押すとコピーが実行されます。

スキャナにオプションのADFを装着していない場合は、次の手順でコピーします。

### [カタメン リョウメン ( X X X )] の場合

1枚目の原稿をスキャナにセットして、**スタート** ボタンを押します。

1枚目の原稿のコピーが完了すると、操作パネルに次のメッセージが表示されます。

「ツツキ = スタート ハイシ = ストップ」

上記のメッセージが表示されたら、スキャナに2枚目の原稿をセットします。

**スタート** ボタンを押します。

1枚目の原稿と2枚目の原稿が、用紙の裏表にコピーされ、排紙されます。

### [リョウメン リョウメン] の場合

両面原稿の表側をスキャナにセットして、**スタート** ボタンを押します。

原稿表側のコピーが完了すると、操作パネルに次のメッセージが表示されます。

「ツツキ = スタート ハイシ = ストップ」

上記のメッセージが表示されたら、スキャナに両面原稿の裏側をセットします。

**スタート** ボタンを押します。

1枚目の原稿と2枚目の原稿が、用紙の裏表にコピーされ、排紙されます。

### [リョウメン ( X X X ) カタメン] の場合

両面原稿の表側をスキャナにセットして、**スタート** ボタンを押します。

原稿表側のコピーが完了し、排紙されると、操作パネルに次のメッセージが表示されます。

「ツツキ = スタート ハイシ = ストップ」

上記のメッセージが表示されたら、スキャナに両面原稿の裏側をセットします。

**スタート** ボタンを押します。

両面原稿の裏側がコピーされ、排紙されます。



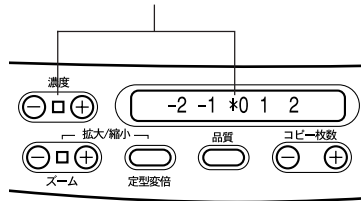
ポイント

操作パネルに「ツツキ = スタート ハイシ = ストップ」と表示されている状態で **スタート** ボタンを押さない場合、約2分間経過すると、両面コピーの処理を解除します。このときプリンタ内部に用紙がある場合、自動的に排紙します。また、**ストップ** (クリア) スイッチを押した場合も同様になります。

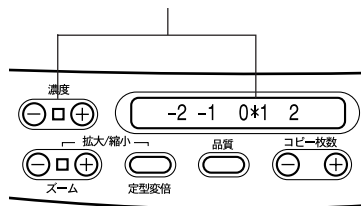
# コピー濃度の設定 ( 濃度 スイッチ )

コピー濃度は、操作パネルの **濃度** スイッチで設定します。

**濃度** ( ⊕ ⊖ ) スイッチ押下で下図の画面が表示されます。



**濃度** ( ⊕ ⊖ ) スイッチを繰り返し押すと、\*印(選択している値を示します)が左右に移動します。



- 設定範囲 : -2 ~ +2 (初期設定値は0。5段階に調整可。)
- 設定方法 : **濃度** ( ⊕ ⊖ ) スイッチ
  - ⊕ スイッチ押下で+1
  - ⊖ スイッチ押下で-1



ポイント

何もスイッチを押さない場合、約5秒後に、変更した値を有効にしたまま自動的に通常メニューに戻ります。

コピー濃度の設定を変更すると、通常メニューの左端に **濃度** が表示され、コピー濃度が増えていることを示します。

■ A4 100% モジ 1

# 応用メニュー

応用メニューは、次の項目に関する設定を行う画面です。  
通常の場合、応用メニューの項目の設定が必要になる可能性は低いですが、  
必要な場合は以下の手順に従って設定してください。

- [ 給紙トレイ ] 設定画面 : A4,A3,B5,B4 サイズの普通紙以外の用紙を使用する場合に [ 手差し ] に設定します。
- [ シフト排紙 ] 設定画面 : シフト排紙を行わないようにしたい場合に [ OFF ] に設定します。
- [ 輪郭 ] 設定画面 : 原稿を取り込む際に、輪郭をはっきりさせるか、ぼやけた状態にするかを指定します。
- [ 鏡像 ] 設定画面 : 原稿を反転させて取り込みたい場合に [ ON ] に設定します。

## 応用メニューの表示

応用メニューは、操作パネルの **品質** スイッチを約 5 秒間押し続けると表示されます。

[ 給紙トレイ ] 設定画面が表示された後、**品質** スイッチを押すごとに設定画面が切り替わり、[ 鏡像 ] 設定画面で **品質** スイッチを押すと、通常メニューに戻ります。

[ 通常メニュー ] 表示状態

A4 100% モジ 1

( **品質** スイッチ 5 秒間押下 )

[ 給紙トレイ ] 設定画面

キューシトレイ ジドウ

( **品質** スイッチ押下 )

[ シフト排紙 ] 設定画面

シフトハイシ OFF

( **品質** スイッチ押下 )

[ 輪郭 ] 設定画面

リンカク 0

( **品質** スイッチ押下 )

[ 鏡像 ] 設定画面

キョウゾウ OFF

( **品質** スイッチ押下 )

[ 通常メニューに戻る ]

A4 100% モジ 1

それぞれの設定画面で、**コピー枚数** ( ⊕、⊖ ) スイッチを押すと、設定値が切り替わります。

設定値を切り替えた後、**スタート** ボタンを押すと、設定値が有効になります。

[ 応用メニュー ] で設定した値は、CS-3000 の電源がオフになると、初期設定値に戻ります。

[ 応用メニュー ] の各画面が表示されている状態で、**品質** スイッチを 10 秒間押し続けると、設定値が初期状態に戻ります。

## [ 給紙トレイ ] 設定画面

[ 給紙トレイ ] 設定画面の設定値と、それぞれの動作は次のとおりです。  
設定の変更は、**コピー枚数** ( +、 - ) スイッチの押下で行い、**スタート** ボタンの押下で決定します。

通常は、[ 自動 ] に設定して使用してください。

設定値	動作
キュウシトレイ ジドウ ( 初期設定値 )	操作パネルで設定したサイズ of 用紙がセットされている給紙装置を探し、その給紙装置から給紙します。
キュウシトレイ テザシ	次の給紙装置からのみ給紙します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• LP-9600S : 用紙トレイ</li> <li>• LP-9300 : MP カセット</li> </ul> 定型サイズ of 特殊紙にコピーする場合に設定します。

## [ シフト排紙 ] 設定画面

[ シフト排紙 ] 設定画面の設定値と、それぞれの動作は次のとおりです。  
設定の変更は、**コピー枚数** ( +、 - ) スイッチの押下で行い、**スタート** ボタンの押下で決定します。

通常は、[ ON ] に設定して使用してください。

設定値	動作
シフトハイシ ON ( 初期設定値 )	次の場合に、自動的にシフト排紙を行います。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• LP-9600S : 排紙先を [ ヒョウジュン ] に設定している場合</li> <li>• LP-9300 : 5 ピンマルチピンユニット装着時、排紙先を [ ヒョウジュン ] に設定している場合</li> </ul>
シフトハイシ OFF	シフト排紙を行いません。

## [ 輪郭 ] 設定画面

原稿を読み込む際の、輪郭強調レベルを設定します。

画像全体をシャープにするか、ぼやけた状態にするかを指定します。

設定値は -2 (もっともぼやける) から 2 (もっともはっきりする) です。

通常は初期設定値 (0) を変更する必要はありませんが、原稿の印刷内容などに応じて変更してください。

設定の変更は、**コピー枚数** (⊕、⊖) スイッチの押下で行い、**スタート** ボタンの押下で決定します。

## [ 鏡像 ] 設定画面

原稿を取り込む際に、左右を逆にするかしないかを指定します。

設定の変更は、**コピー枚数** (⊕、⊖) スイッチの押下で行い、**スタート** ボタンの押下で決定します。

通常は、[ ON ] に設定して使用してください。

設定値	動作
キョウゾウ OFF (初期設定値)	原稿の内容をそのまま取り込みます。
キョウゾウ ON	原稿の内容を反転して取り込みます。



# 困ったときは

---

ここでは、困ったときの対処方法を説明しています。

故障かな？と思ったら .....	P.52
エラーメッセージ一覧 .....	P.53
ステータスメッセージ一覧 .....	P.55
スキャナの ADF で原稿が詰まったときは .....	P.56
プリンタが正常に給紙 / 排紙をしないときは .....	P.58
コピー品質上のトラブル .....	P.60
サポートのご案内 .....	P.65
修理依頼票 .....	P.67

# 故障かな？と思ったら

現在の症状がどれにあてはまるかを次の中から選び、それぞれの参照先をご覧ください。

## コピー時のトラブル（エラー発生）

# カミナシ： プリンタ

コピー時にエラーが発生した場合の対処方法を説明しています。

 次ページ

## コピー品質上のトラブル

# 端

端の部分がコピーされない、コピー品質が良くないなどのトラブルの対処方法を説明しています。

 60 ページ

# エラーメッセージ一覧

コピー実行中に何らかの問題が発生したときに、操作パネルに次のエラーメッセージが表示されます。

エラーメッセージが表示されたときは、次の説明を参照して、必要な処置を行ってください。

メッセージ	説明	対処
サービスエラー：xxxx	サービスエラーが発生しました。	一旦コピーシステムの電源をオフにし、数分後オンにします。再度同じメッセージが表示されたときは、メッセージを書き写してから、販売店またはフィールドセンターにご連絡ください。連絡先は、本書裏表紙に記載されています。
プリンタヨカクニンシテクダサイ：E	プリンタ側で、何らかのエラーが発生しています。または、プリンタの電源がオフになっているか、ケーブルが正しく接続されていません。	プリンタの操作パネルの液晶ディスプレイを確認してください。エラーメッセージが表示されている場合は、プリンタの取扱説明書を参照して、エラー状態を解除してください。また、プリンタの電源やケーブルの接続状態も確認してください。
スキャナヨカクニンシテクダサイ：S	スキャナ側で、何らかのエラーが発生しています。または、スキャナのケーブルが正しく接続されていません。	スキャナの状態を確認してください。また、スキャナのケーブルの接続状態も確認してください。スキャナに異常がある場合は、スキャナに同梱の取扱説明書を参照して、エラーを解除してください。
スキャナヨカクニンシテクダサイ：A	スキャナに装着している、オプションのADFに何らかの異常があります。	スキャナに装着しているADFの状態を確認してください。また、ADFとスキャナの接続状態も確認してください。ADFに異常がある場合は、スキャナに同梱の取扱説明書を参照して、エラーを解除してください。
カミジャム：プリンタ	プリンタ側で用紙詰まりが発生しています。	プリンタの液晶ディスプレイに表示されるエラーメッセージで、紙詰まりの発生している場所を確認し、詰まった用紙を取り除いてください。

メッセージ	説明	対処
カミナシ：プリンタ	コピーの際に指定したサイズ用の紙が、プリンタにセットされていません。	プリンタの給紙装置に、コピーしたいサイズの用紙をセットしてください。
カミジャム：スキャナ	スキャナに装着している、ADFで原稿詰まりが発生しています。	スキャナのADFを確認して、詰まっている原稿を取り除いてください。ADFとADFのカバーを開いて行ってください。
プリンタヨカクニンシ テクダサイ：W	プリンタがワーニング（警告）状態になっています。	プリンタの液晶ディスプレイに、どのようなワーニング（警告）メッセージが表示されているか確認し、プリンタの取扱説明書を参照して必要な措置を取ってください。
デンゲンライレナオシ テクダサイ	プリンタの平行インターフェイスがECPモードに設定されていません。	プリンタの電源をオフ/オンしてください。 ECPモードに設定されて再起動します。

# ステータスメッセージ一覧

ステータスメッセージは、CS-3000が現在どのような状態かを示すメッセージです。

メッセージ	説明	対処
コピーカイン	<b>コピー</b> スイッチを押すと約1秒間表示されます。	-
コピーシテイマス	「コピーカイン」に続いて、コピー実行中に表示されます。	-
キャンセルシテイマス	<b>ストップ</b> スイッチ ( <b>クリア</b> スイッチ ) 押下により、コピー処理をキャンセルしています。	-
オマチクダサイ：プリンタ	プリンタが印刷処理を行っています。	プリンタの印刷動作が終わるまでお待ちください。
オマチクダサイ：スキャナ	スキャナが読み取り処理を行っています。	スキャナの読み取り動作が終わるまでお待ちください。
オマチクダサイ	プリンタがウォーミングアップ状態です。	プリンタが、印刷可能状態になるまでお待ちください。
コピーチュウデス	何らかのスイッチが押されましたが、コピー中のため処理を行いません。	プリンタとスキャナの動作が終わるまでお待ちください。

# スキャナのADFで原稿が詰まったときは

スキャナのADF（オートドキュメントフィーダ）で原稿が詰まったときは、次の手順で詰まった原稿を取り除いてください。

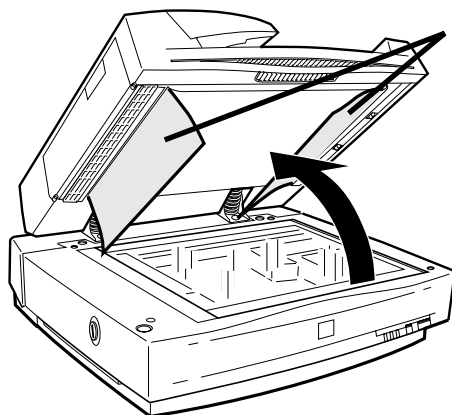


ポイント

必ずADFとADFのカバーを開けて取り除いてください。ADFを閉じたまま、用紙を引っ張って取り除かないでください。

1

ADFを開け、原稿が詰まっている場所を確認します。



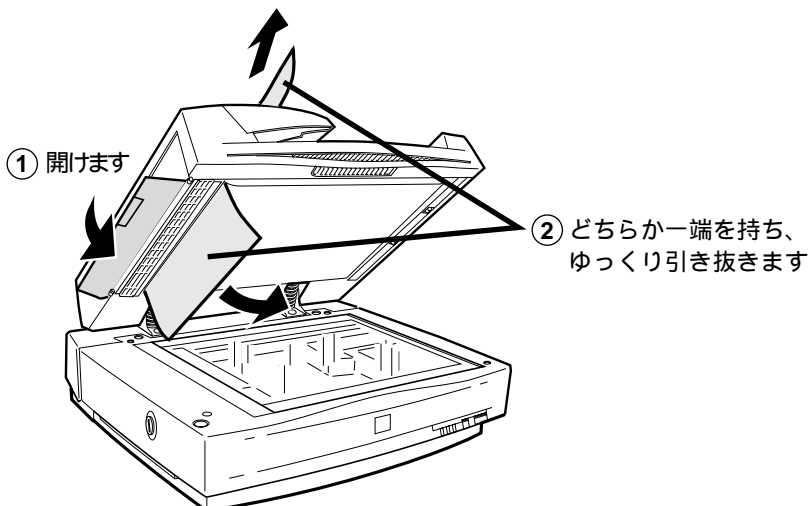
どちらに詰まっているか  
確認します

2

詰まっている原稿を取り除きます。

給紙口で詰まった場合

図のカバーを開け、原稿を押さえる力を解放します。  
原稿のどちらか一端を持ち、ゆっくり引き抜きます。強く引っ張ると原稿が破れるおそれがありますのでご注意ください。

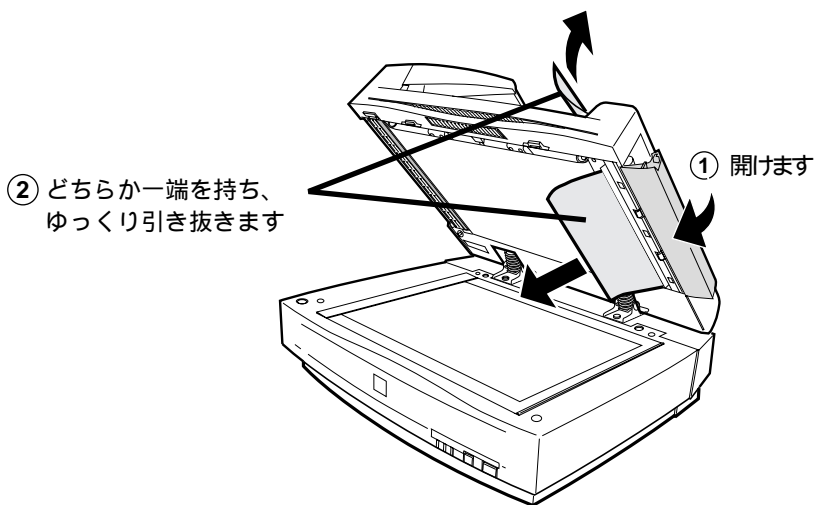


① 開けます

② どちらか一端を持ち、  
ゆっくり引き抜きます

### 排紙口で詰まった場合

図のカバーを開け、原稿を押さえる力を解放します。  
原稿のどちらか一端を持ち、ゆっくり引き抜きます。強く引っ張ると原稿が破れるおそれがありますのでご注意ください。



3

原稿を取り除いたら、ADFのカバーを閉じてから、ADF本体を閉じます。



ポイント

ADFで原稿が詰まったときは、原稿のセット方法は正しいか、仕様外の用紙（原稿）を使用していないか確認してください。（22ページ参照）

# プリンタが正常に給紙 / 排紙をしないときは

## 用紙が詰まる / 給排紙されない



プリンタは水平な場所に設置されていますか？プリンタの下にはさまれている物はありませんか？

設置場所が水平でなかったり、プリンタの下に異物をはさまれていると正常に排紙されない場合があります。プリンタの設置場所の環境を再確認してください。



本機で使用可能な用紙を使用していますか？

使用可能な用紙を使用してください。

☞ LP-9600S ユーザーズガイド「用紙について」

☞ LP-9300 ユーザーズガイド「用紙について」



用紙をセットする前によくさばいていますか？

用紙を複数枚セットする場合は、セットする前に用紙をよくさばいてください。



用紙カセットや用紙トレイに用紙が正しくセットされていますか？

用紙を正しくセットしてください。

☞ LP-9600S ユーザーズガイド「用紙のセット」

☞ LP-9300 セットアップガイド「用紙のセット」



用紙カセットがプリンタに正しくセットされていますか？

用紙カセットを正しくセットしてください。

☞ LP-9600S ユーザーズガイド「用紙カセット1・2への用紙のセット」

「大容量給紙ユニット(オプション)への用紙のセット」

☞ LP-9300 セットアップガイド「用紙のセット」



A4、A3、B5、B4の普通紙以外の用紙の場合、用紙トレイまたはMPカセットにセットしていますか？

A4、A3、B5、B4の普通紙以外の用紙は、用紙トレイまたはMPカセットにセットしてください。



LP-9300の場合、給紙ローラが汚れていませんか？

用紙トレイから給紙されない場合は、給紙ローラを拭いてください。

☞ LP-9300 ユーザーズガイド「給紙ローラのクリーニング」



## 用紙を二重送りしてしまう



用紙どうしがくっついていませんか？

用紙をよくさばいてください。

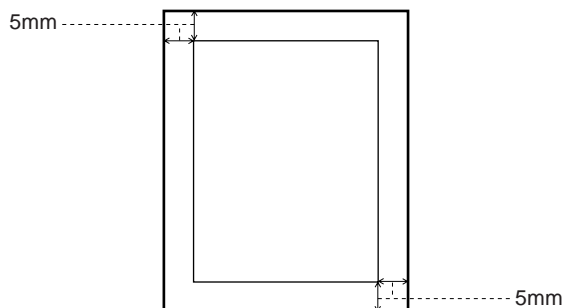
プリンタが正常に給紙／排紙をしないときは

# コピー品質上のトラブル

## 端の部分がコピーされない



プリンタには、すべての用紙サイズに共通して、印刷できない部分（余白）があります。



このため、紙面いっぱいに印刷された原稿を、同じサイズ of 用紙にコピーするとき、100%（等倍）のままコピーすると、上記余白の部分が印刷されません。このときは、次のように対処してください。

元原稿の大きさを変えたくない場合

コピーする用紙サイズを、原稿よりも一回り大きいサイズにしてください。  
（原稿が B5 の場合は A4、B4 の場合は A3 など）

元原稿の大きさを、多少縮小してもよい場合

原稿と同サイズのコピー用紙をセットし、**定型変倍** スイッチを押して、「チイサメ」を選択してコピーしてください（35 ページ参照）。

## 写真や絵がきれいにコピーされない

チェック

操作  
パネル

**品質** スイッチを押して、「シャシン」を選択してコピーしてください。

コピー品質を「シャシン」に設定すると、写真などの中間色のある原稿をきれいにコピーすることができます。(36ページ参照)

## 文字がくっきりとコピーされない

チェック

操作  
パネル

**品質** スイッチを押して、「モジ」を選択してコピーしてください。

コピー品質を「モジ」に設定すると、黒い文字をくっきりと黒くコピーできます(36ページ参照)。

## コピー結果が上下にズれる

チェック



スキヤナのADF(オートドキュメントフィーダ)に付属のストッパと排紙サポートを、スキヤナ本体に正しく貼り付けていますか？

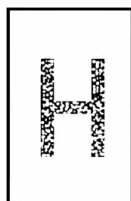
ストッパと排紙サポートは、原稿の停止および排紙に必要な不可欠な部品ですので、必ず貼り付けてください。

☞ES-6000Hユーザーズガイド「オートドキュメントフィーダ(ADF)の取り付け」

貼り付けないと、ADFが正常に動作しません。また、原稿が詰まったり、折れたりすることがあります。

ストッパと排紙サポートを正しく貼り付けていても、コピー結果が上下にズれる場合は、ES-6000Hユーザーズガイド「オプション関係のトラブル」を参照して対処してください。

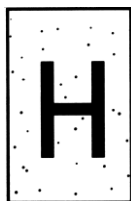
## 印刷が薄い(うすくかすれる、不鮮明)



用紙が湿気を含んでいます。  
新しい用紙と交換してください。

ETカートリッジにトナーが残っていません。  
新しいETカートリッジに交換してください。

## 汚れ(点)が印刷される



使用中の用紙が適切ではありません。  
「印刷できる用紙の種類」を確認し、印刷できる用紙を使用してください。

☞ LP-9600S ユーザーズガイド「用紙について」

☞ LP-9300 ユーザーズガイド「用紙について」

ETカートリッジが劣化または損傷しています。  
何回か用紙を排紙しても改善されない場合は新しいETカートリッジに交換してください。



スキャナの前稿台(ガラス)が汚れていませんか？

ガラスが汚れている場合は、柔らかい乾いた布できれいにふいてください。

## 周期的に汚れがある



プリンタ内の用紙経路が汚れています。  
用紙を数枚印刷してください。

ETカートリッジが劣化または損傷しています。  
何回か用紙を排紙しても改善されない場合は新しいETカートリッジに交換してください。

指でこするとにじむ

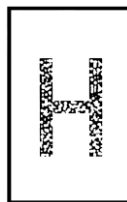


用紙が湿気を含んでいます。  
 新しい用紙と交換してください。

使用中の用紙が適切ではありません。  
 「印刷できる用紙の種類」を参照して、印刷できる用紙を使用してください。

- ☞ LP-9600S ユーザーズガイド「印刷できる用紙の種類」
- ☞ LP-9300 ユーザーズガイド「印刷できる用紙の種類」

塗りつぶし部分に白点がある



使用中の用紙が適切ではありません。  
 「印刷できる用紙の種類」を参照して、印刷できる用紙を使用してください。

- ☞ LP-9600S ユーザーズガイド「印刷できる用紙の種類」
- ☞ LP-9300 ユーザーズガイド「印刷できる用紙の種類」

用紙の表裏が逆にセットされている場合があります。  
 用紙トレイの場合は、表（印刷）面を下に向けてセットしてください。  
 用紙カセットやMPカセットの場合は、表（印刷）面を上に向けてセットしてください。

ETカートリッジが劣化または損傷しています。新しいETカートリッジに交換してください。

用紙全体が塗りつぶされてしまう



ETカートリッジが損傷または劣化しています。  
 新しいETカートリッジに交換してください。

縦線が印刷される



ETカートリッジが損傷または劣化しています。  
 新しいETカートリッジに交換してください。

## 何も印刷されない

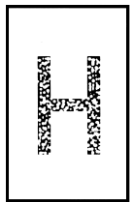


一度に複数枚の用紙が搬送されています。  
用紙をよくさばいて、セットし直してください。

ETカートリッジにトナーが残っていません。  
新しいETカートリッジに交換してください。

ETカートリッジが劣化または損傷しています。  
新しいETカートリッジに交換してください。

## 白抜けがおこる



用紙が湿気を含んでいます。  
新しい用紙と交換してください。

使用中の用紙が適切ではありません。  
適切な用紙を使用してください。

☞ LP-9600S ユーザーズガイド「印刷できる用紙の種類」

☞ LP-9300 ユーザーズガイド「印刷できる用紙の種類」

トナーセーブ機能を使用していませんか？

トナーセーブ機能を解除してください。

☞ LP-9600S ユーザーズガイド「操作パネルでの設定」、「デバイスメニュー」の「トナーセーブ」

☞ LP-9300 ユーザーズガイド「操作パネルでの設定」、「デバイスメニュー」の「トナーセーブ」

## 裏面が汚れる



用紙経路が汚れています。

数ページ印刷してください。プリンタ内部に通紙することで汚れが取れる場合があります。

# サポートのご案内

エプソンが行っている各種サービス、サポートは次の通りです。

## エプソン FAX インフォメーション

EPSON 製品に関する最新情報をファックスでお知らせします。  
ファックス付属の電話機（プッシュ回線またはプッシュ音発信可能機種）からおかけください。ファックス番号は裏表紙にあります。

## エプソンインフォメーションセンター

EPSON 製品に関するご質問やご相談に電話でお答えします。  
電話番号： 本書巻末の一覧表をご覧ください。  
受付時間： 9：00～20：00 月～金（祝日を除く）  
10：00～17：00 土（祝日を除く）

## 保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、まず本書「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないかを必ずご確認ください。

## 保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入もれがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載もれがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。

## 保守サービスの受け付け窓口

保守サービスのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

お買い求めいただいた販売店

エプソンサービス認定店

エプソンサービス認定店は全国に約120店ございます。サービス認定店の詳細は、最寄りのエプソンサービスセンターまでお問い合わせください。

エプソンフィールドセンター

電話番号：本書巻末の一覧表をご覧ください。

受付時間：午前 9:00～午後 5:30

月曜日～金曜日（祝日および EPSON 指定の休日を除く）

## 保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスを用意しています。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。

種類	概要	修理代金と支払方法	
		保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	年間一定の保守料金	
	持込保守	年間一定の保守料金	
出張修理	<ul style="list-style-type: none"> <li>お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。</li> <li>故障した製品をお持込できない場合に、ご利用ください。</li> </ul>	機種によっては出張費がかかります	出張費用 + 技術料 + 部品代 修理完了後そのつどお支払いください
持込 / 送付修理	<ul style="list-style-type: none"> <li>故障が発生した場合お客様に修理品をお持込または送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。</li> <li>お持込または送付の際には、必ず次ページの【修理依頼票】を製品に添付してください。</li> <li>【修理依頼票】は修理箇所をすばやく的確に把握し、修理時間を短縮するための貴重な資料となります。</li> </ul>	無償	基本料 + 技術料 + 部品代 修理完了品をお届けした時にお支払いください
ピックアップサービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定の運送会社をご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。</li> <li>保証期間外の場合は、ピックアップ料金とは別に修理代金が必要となります。</li> </ul>	有償 (ピックアップ料金のみ)	有償 (ピックアップ料金 + 修理代)

\* 詳細につきましては、お買い求めの販売店、最寄りのエプソンフィールドセンター / エプソンサービスセンターまでお問い合わせください。

\* 一部大型機種製品につきましては、一般輸送が不可能なものもありますので出張修理をお勧め致します。

### 持込 / 送付修理をされる方へ

持込 / 送付修理をされる場合は、次ページの【修理依頼票】をコピーして、必要事項をご記入の上必ず製品に添付してください。【修理依頼票】は修理箇所をすばやく、的確に把握し、修理時間を短縮するための貴重な資料となります。



# 修理依頼票

コピーしてお使いください。

機種名	CS-3000	製造番号							
お買上店名	お買上日 年 月 日								
修理品への添付	保証書 ケーブル(種類: ) ( ) ( )								

発生の日時 / 頻度について、ご記入ください	
初めて故障した日時	年 月 日
故障が発生する時	電源ON時・使用開始直後・使用開始後 分/時間してから・電源OFF時
故障頻度	使用開始時のみ・いつも・ときどき( 時間/ 日に 回)・まれ( 週間に 回)
自己診断(動作確認)での結果について、ご記入ください	
動作確認結果	良好・異常( )
故障内容について、文字 / イラストなど、具体的にご記入ください	

お願い：印刷結果に関する故障は、印刷サンプルを添付してください。用紙によって発生する場合は該当紙の添付をお願いします。また、特定のファイルで現象が発生する場合、差し支えなければ、フロッピーディスクにて添付してください。

お客様のコンピュータについて、ご記入ください	
コンピュータ	メーカー名 機種
メモリ	標準 MByte + 増設 MByte (メーカー 型番 ) = 合計 MByte
インターフェイス	パラレル・双方向パラレル・SCSI・シリアル・その他( )
接続ケーブル	メーカー名:

故障発生時のソフトウェアをご記入ください	
OS	Windows 3.1 (メーカー . Ver . )
	Windows 95 (メーカー . Ver . )
	Windows 98 (メーカー . Ver . )
	Windows NT4.0 (メーカー . Ver . )
	Windows NT3.51 (メーカー . Ver . )
	Mac OS (漢字Talk X) (メーカー . Ver . )
	ネットワーク (メーカー . Ver . ) その他 (メーカー . Ver . )
ドライバ	メーカー ドライバ名 Ver .
アプリケーション	メーカー Ver .
	メーカー Ver .
一日の使用時間 / 印字あるいは取り込み枚数	時間 / 枚 (用紙サイズ )

フリガナ お名前	電話番号 TEL FAX
ご住所 〒 -	お客様IDコード (取得済みの方のみ)

\* 保証期間中の修理依頼については、必ず保証書を添付してください。



# 付録

---

ここでは、次の内容について説明しています。

オプションの紹介 .....	P.70
日常のお手入れ .....	P.71
移動時のご注意 .....	P.72
CS-3000 の基本仕様 .....	P.73
索引 .....	P.75

# オプションの紹介

CS-3000 には次のオプションがあります。

## 専用スキャナスタンド

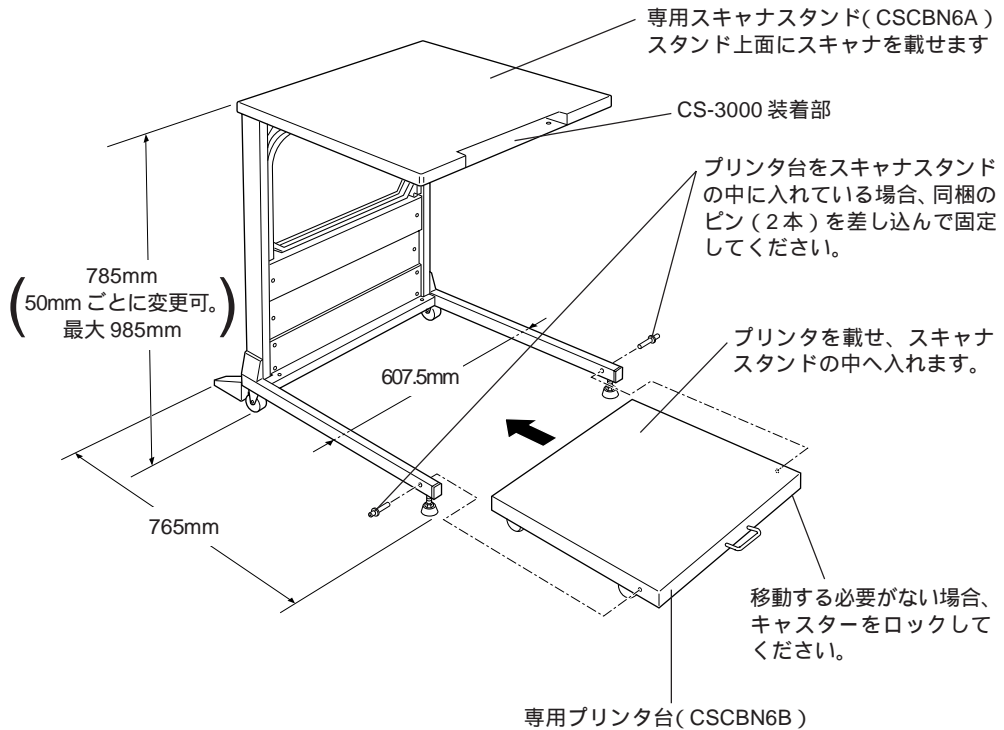
CS-3000 を装着し、プリンタ、スキャナを効率良く設置することができる専用スタンドです。

型番：CSCBN6A

## 専用プリンタ台

プリンタを載せて、専用スキャナスタンドへの出し入れを行い易くするためのキャスター付きの台です。

型番：CSCBN6B



# 日常のお手入れ

本機を末永くお使いいただけるように、定期的に次のようなお手入れをしてください。

## CS-3000

外装ケースの汚れは、柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた溶液に柔らかい布を浸し、よくしぼって汚れをふきとってから、乾いた布でふいてください。



注意

- シンナー、ベンジンなどの揮発性薬品はケースなどの表面を痛めることがありますので、絶対に使わないでください。
- 本機には絶対に水などがかからないように注意してください。

### 故障のとき

本機には、お客様自身で修理、交換できる部品はありません。故障のときや調整が必要なときは、お買い求めの販売店か、フィールドセンターにお問い合わせください。フィールドセンターの連絡先は裏表紙にあります。

故障かな？と思っても、取扱説明書中の「困ったときは」の内容に従って確認すれば、解決できることもあります。「困ったときは」の内容を確認してください。

## プリンタ・スキャナ

プリンタ、スキャナの日常のお手入れについては、それぞれ次の取扱説明書を参照してください。

プリンタ : LP-9600S ユーザーズガイド

「プリンタの清掃」

LP-9300 ユーザーズガイド

「プリンタの清掃」

スキャナ : ES-6000H ユーザーズガイド「日常のお手入れ」

# 移動時のご注意

## CS-3000 の移動

- 1 スキャナとプリンタの電源スイッチをオフにします。
- 2 各種ケーブルを取り外します。
- 3 CS-3000を梱包します。  
専用の梱包箱と梱包材を使って、開梱したときと同じ状態で梱包してください。  
正しく梱包しないと、輸送中に振動や衝撃が加わって故障の原因になります。

## プリンタ・スキャナの移動

プリンタ、スキャナの移動方法については、それぞれ次の取扱説明書を参照してください。

プリンタ : LP-9600S ユーザーズガイド

「プリンタの移動」

LP-9300 ユーザーズガイド

「プリンタの移動」

スキャナ : ES-6000H ユーザーズガイド「移動時のご注意」

# CS-3000 の基本仕様

仕様、外観は予告なく変更することがありますのでご了承ください。  
ここでは、CS-3000の基本仕様を記載してあります。プリンタ、スキャナの  
基本仕様については、それぞれ次の取扱説明書を参照してください。

プリンタ：LP-9600S ユーザーズガイド「プリンタの仕様」  
：LP-9300 ユーザーズガイド「プリンタの仕様」  
スキャナ：ES-6000H ユーザーズガイド「基本仕様」

## 対応プリンタ・スキャナ

対応プリンタ	LP-9600S、LP-9300
対応スキャナ	ES-6000H

## 機械的特性

外形寸法	幅 346mm × 奥行 159mm × 高さ 72mm
パネル接続方法	専用のシールドケーブルにより接続

## 操作パネル

LCD	20 桁表示
ボタンスイッチ	スタート・ストップ(クリア)・用紙サイズ・濃度・ズーム・定型変倍・品質・コピー枚数・両面 / 片面・排紙選択
LED 表示ランプ	使用可・エラー

## 電気的特性

電源電圧	定格 DC5V
消費電流	約 0.3A 以下 (スキャナより供給)

## 適合規格

電磁障害	VCCI クラス B
電源高調波	高調波抑制対策ガイドライン適合

## 環境条件

温度	動作時：10 ~ 35 保存時：- 20 ~ 50
湿度	動作時：20 ~ 80% (非結露) 保存時：10 ~ 90% (非結露)

## 信頼性

MTBF	10000 時間
------	----------

## 使用条件

塵埃	一般事務所、一般家庭程度 異常にホコリの多いところは避けること
照度	直射日光は避けること



# 索引

## アルファベット

- Ⓐ ADF
  - エラー ..... 53
  - 原稿が詰まったときは ..... 56
  - 原稿のセット ..... 22

## アイウエオ

- Ⓔ エラーメッセージ一覧 ..... 53
- Ⓕ オプションの紹介 ..... 70
- Ⓖ 拡大/縮小 ..... 33
  - 紙詰まりの対処
    - スキャナのADF ..... 56
    - プリンタ ..... 58
- Ⓖ 原稿のセット
  - 原稿台 ..... 20
  - ADF ..... 22
  - 原稿の向きとコピーの向き ..... 14
- Ⓖ 故障かな?と思ったら ..... 52
  - コピーの実行 ..... 28
  - コピーの中止 ..... 29
  - コピー倍率 ..... 33,34
  - コピー品質上のトラブル ..... 60
  - コピー枚数 ..... 37
- Ⓖ サイズ
  - 原稿 ..... 20,22
  - 用紙 ..... 26
- サービスエラー ..... 53
- Ⓖ シフト排紙 ..... 49
  - 写真と文字を  
きれいにコピーする ..... 36
- Ⓖ スキャナのADFで
  - 原稿が詰まったときは ..... 56
  - スキャナのエラー ..... 53
  - スキャナへの原稿のセット
    - 向き ..... 14
    - 原稿台へのセット ..... 20

- ADFへのセット ..... 22
- スキャナをパソコンに  
接続するときは ..... 4
- ステータスメッセージ ..... 55
- ズーム ..... 33
- Ⓖ 専用スキャナスタンド ..... 70
- 専用プリンタ台 ..... 70
- Ⓖ 定型変倍 ..... 34
- 電源のオン/オフ ..... 12
- Ⓖ 濃度 ..... 46
- Ⓖ 排紙選択 ..... 38
- 倍率の設定 ..... 33,34
- Ⓖ 品質 ..... 36
- Ⓖ 複合動作 ..... 5
- プリンタ
  - エラー ..... 53
  - 用紙が詰まったときは ..... 58
  - 用紙のセット ..... 24
  - パソコンに接続するときは ..... 4
- Ⓖ メッセージ
  - エラー ..... 53
  - ステータス ..... 55
- Ⓖ 用紙
  - セットできる種類/サイズ ..... 26,27
  - セットできる枚数 ..... 26,27
  - セットの向き ..... 14
- 用紙サイズ ..... 32
- 余白 ..... 60
- Ⓖ 両面/片面コピー ..... 43



## 電波障害自主規制について — 注意 —

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

## 瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。(社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

## 漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準(PC-11-1988)に適合しております。

## 電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

## 本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。  
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

## ご注意

- (1)本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- (2)本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書の内容については、万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4)運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5)本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6)エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理等は有償で行います。